

尚和会

SHOWAKAI ANNUAL REPORT 2021年(令和3年)5月1日

No.69

来年は尚和会設立80周年。



Contents

ご挨拶 会長・学校長・前准校長・准校長	2
学校だより(全日制)	4
学校だより(定時制)	8
尚和会通信	10
会員の皆さまから	14
田尻校長 特集	18
物故者芳名	22
令和2年度 会報代・協力金	22
尚和会決算・予算報告	27
尚和会役員紹介	28
東京支部通信	30

尚和会総会は、10月3日(日)に
ホテル・アイボリーで行う予定です。

日時:令和3年10月3日(日) 12:00(予定)

会場:ホテル・アイボリー オーキッドホール
(豊中駅東口すぐ TEL06-6849-1111)

会費:4,000円

アトラクション:母校現役クラブ(詳細調整中)

※情勢により変更の可能性があります。
直前に尚和会HP等でご確認下さい。



発行 尚和会

発行責任者 後藤 保二(全日制23期・旧職員)
編集責任者 板倉 莉南(定時制68期)
編集委員 濱野 宏明(全日制30期) 柴田依久子(全日制47期)
写真協力 小田 進史(全日制29期)

ご挨拶

会長ご挨拶



尚和会会長
後藤 保二
(全日制23期・旧職員)

尚和会会員の皆様方には日頃より同窓会活動へのご理解とご力添えを賜り、誠に有り難うございます。厚くお礼申し上げます。本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

昨年の二月以来、新型コロナウイルス感染拡大により、世界中の国々で人々の生活や経済活動、文化スポーツ活動等に大きな制約が生じました。日本でも二度にわたって緊急事態宣言が政府より発出され、同窓会活動もその影響を受けました。昨年の会報の挨拶でも四月開催予定の「桜のおもてなし」の中止や、総会を十月四日に母校を会場として開催する旨お知らせいたしました。感染拡大の収束が見えないことから、大変残念ではありますが、総会を中止することになりました。また、本年一月開催予定の新年会も中止

せざるを得ませんでした。今年になってようやく感染者数が減少しつつあり、ワクチン接種のスケジュールも発表されるなど、少しはいい方向に向かっていくように思います。しかし昨年学校主催の行事になった「桜のおもてなし」は、感染者の大幅な減少が見込めないことから、今年も中止となりました。来年はコロナ禍が収束して開催されることを願ってやみません。

さて、尚和会の財政については、前述の通り同窓会活動がほとんど出来ていない状況のため、多くの繰越金が残りました。しかし依然として厳しい財政状況にあります。支出面では収入のほぼ四〇パーセントを占める会報発行費(会員データ管理費を含む)を見直すため、従来委託していた廣済堂も含めて数社から見積もりを取って検討した結果、会報の印刷は東洋紙業株式会社、会員データ管理は株式会社サラトに委託しました。一方収入面では入会金が平成九年四月一日より四半世紀の間据え置かれていましたが、少子化による卒業生の減少が現実的に

なっている状況の中で、本年四月入学の生徒さんから改定することを学校にお願いいたしました。この入会金の額は会則の中に明記されていますので、今回会則改正の手続きに則って理事会を経て評議員会で承認いただきました。

しかしながら、会員の皆様からの協力金収入がここ数年減少しているのも大きな問題です。そこで今年の会報発送から、従来の郵便振替用紙の他にコンビニで使用する定額の振込用紙も加えて、少しでも多くの会員の皆様にご協力いただけるようにいたしました。ぜひご活用ください。

学校長ご挨拶



学校長
田尻 肇
(全日制32期)

若葉の緑が清々しく感じられる季節となりました。尚和会会員の皆さま方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、本校教育活動に多大なるご支援をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。

さて、振り返れば、令和2年度は新型コロナウイルス感染症に振り回された1年でした。世界的規模での感染拡大は世の中に甚大なる影響を及ぼし、私たちの生活様式や行動形態に大きな変化がもたらされました。生徒たちにとって、たった一度きりの高校生活にも多くの制限がかり、あらゆる教育活動に「密を避けて」「消毒をしたうえで」「接触をしない範囲で」といった条件が伴うこととなりました。二大行事である「体

育祭」「文化祭」は、従来の全校生徒による行事ではなく学年ごとの「体育大会」、文化部中心の「文化発表会」という形で縮小実施。高校生活における最大の行事である修学旅行が日帰り旅行に変更。部活動の公式戦や発表会がことごとく中止…など、この1年間に生徒たちが味わった無念さは、枚挙にいとまがありません。

とにかく、今まで当たり前のようにできていたことが、ことごとくコロナに奪われました。そして、これからもしばらくの間は「The night is long that never finds the day」(明けない夜はない)という言葉を感じ、感染の不安と向き合い、対策を続けていなくてはなりません。一刻も早く、以前のような活き活きとした高校生活が戻ることを心から祈念します。

一方、私たちにはもう一つの課題があります。それは、緊急事態が明けた後に始まる新しい社会への対応です。新型コロナウイルス感染症は、単に生活を停滞させるだけのものではなく、未来の生活様式へ私たちを



導く架け橋でもあるのです。

この1年、オンライン会議、オンライン授業、オンライン診療などといった言葉が、世の中に溢れました。国際的にも遅れをとっていた我が国における「社会のデジタル化」が飛躍的に進もうとしています。学校教育にとっても大きなターニングポイントです。

「悪い時が過ぎれば、良い時は必ず来る。おしなべて、事を成す人は、必ず時の来るのを待つ」これは日本を代表する実業家、松下幸之助先生が遺された言葉です。

行く先に広がる世界を見据えながら、いずれ来たるコロナの夜明けを待つことが、今の私たちに求められていることではないでしょうか。

本校に着任し、早1年が経ちました。朝夕通勤時、在学当時の面影溢れる岡町商店街を通り抜けながら、日々「母校」において奉職できる喜びを感じています。そして、伝統ある桜塚高校をさらに魅力ある学校に発展させるべく、微力ながら尽力をいたす所存です。尚和会の皆さま方には、今後ともより一層お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

退任のご挨拶



前定時制准校長
田中 宏子

本日は令和三年弥生の末、二七日。暖かな日差しが注ぐ准校長室で名残を惜しむ間もなく、残務整理に追われています。恩露園の枝垂れ桜はすでに散りはじめ、代わって染井吉野が満開になりました。

桜塚高校定時制の課程准校長としてのこの二年間を振り返りますと、常にバタバタしていたばかりで夜桜にどれだけの貢献をなしたのかまったく量ることができません。先生方に助けられて無事に任務を終えることができた、としみじみ感謝するばかりです。

先生方ばかりでなく、尚和会のみなさま方にも大変お世話になりました。また、地域の皆様方なども含め、学校というところがどれだけ周囲の方々に支えられて運営できているのかを知ることができた二年間でした。

令和三年度の「学校経営計画」の「めざす学校像」には新たに「ダイバシティ&インクルー

ジョン」という言葉を入れましただ通り、本当に多様な生徒たちが夜桜に在籍しております。

新年度の入学生もそのとおりですが、皆一様に「一生懸命勉強したい」「友達をつくりたい」という思いを胸に夜桜での生活をはじめようとしております。そんな生徒たちの期待に応える環境づくりを教職員一同、応援団のみなさまとともに創っていくことと信じています。私も今後は応援団の一人に加えていただく所存です。

コロナ禍はまだまだ続く様相を呈しておりますが、学校では、昨年の今頃とは違っただ対応策や衛生用品の充実によって冷静に対応できるようになっているのではないかと考えております。とは言え、まだまだ気を抜くことができないことも現実です。

令和二年度は修学旅行が実施できず、三年生のみなさんには残念な思いをさせてしまいました。たが、全日制のご理解のもと令和三年度には四年生として実施する計画が整いました。

その他の学校行事についても対策をしっかりとたてて、実施できることを願っております。

桜塚高校には平成二三年度からの五年間の国語科教諭として

と平成三一年度(令和元年度)からの二年間の定時制准校長としての計七年間お世話になり、青空のもとで盛大に咲き誇る桜花と満月や星空に映える夜桜の両方を楽しませていただきました。尚和会のますますのご発展を祈念いたします。

准校長ご挨拶



新定時制准校長
田中 徹

4月1日に大阪府立箕面高等学校の教頭から、大阪府立桜塚高等学校定時制の課程准校長として着任いたしました田中徹と申します。よろしく願い申し上げます。

伝統ある桜塚高等学校に着任することになり、喜びとともに身の引き締まる思いでございます。

私自身が定時制高校に勤めるのが初めてということもあり、どのような生徒たちが学んでくれているのか。その姿を見ることを楽しみにしております。

さて、現在のコロナ感染症をはじめとし、予測することすらできない事態が起きている現状

があります。このような世界で子どもたちはどのように生き抜いていくのか、そこでは「自分で考える」ことが求められます。これまでも言い続けられた言葉ですが、今ほどこの言葉の重要性を再認識することはありません。予測不可能なVUCAの時代に生きる子どもたちにとって、これから起きてくる予測不能な事態にどのようにして対応するのか。その判断や行動を、私は「最善解」と呼んでいます。「最適解」という言葉はよく使われますが、もはや最適かどうかの判断すらできない課題が出てきている現状においては、行動には自分の努力や工夫が求められます。その時々最善を求めず解、すなわち「最善解」を求めてほしいと考えます。

定時制で学ぶ生徒たちにとっても、全日制で学ぶ生徒たちにとっても、ぜひ身につけてもらいたい21世紀型のスキルだと考えます。

結びになりますが、桜塚高等学校の良き伝統を引き継ぎ、次代を担う人材を育成すること力を尽くしてまいりたいと思っておりますので、尚和会の皆様におかれましてはご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

新型コロナウイルスに関するこの1年

学

校

だ

よ

り

全日制

2020年	
2月 27日	政府より、3月2日から春休みまで臨時休校にするよう呼びかけがあった。これを受け、3月3日(火)に行われる予定の卒業式を急遽変更し、体育館の式典を取りやめ、教室で放送による式、担任呼名による卒業証書授与を行った。
3月 11日	学力選抜試験(入試)はマスク着用の上、従来通り行った。
19日	合格発表は、従来より分散して発表が見られる形で行った。
23日	終業式はマスク着用の上、教室で放送による式を行った。
4月 7日	緊急事態宣言が発令され、5月6日まで休校となり、始業式・入学式延期。学校より、各家庭へ当面の間の教科課題や注意事項等を郵送した。GoogleClassroomを用いたオンライン授業を行うため、生徒のアカウントの登録が始まる。
5月 4日	緊急事態宣言が5月31日まで延長され、休校も延長となる。
7日	オンライン授業が開始される。
11日	分散登校が始まり、1年生にクロームブックが配布される。以降週1回の分散登校になる。マスクは必ず着用する。
25日～	初めてクラス全員がそろそろLHRを行う。
28日～	クラスの出席番号前半と後半に分かれた対面授業が開始される。
6月 3日	体育祭が体育大会として9月末頃に延期となる。
15日	通常授業が開始される。1年生の入学式が行われる。 また、1学期の授業日数確保のため、1学期終業式を8月7日にすることを発表する。
7月 1日	部活動が時間制限を設けた中で再開される。
21日～	1学期考査が行われる。
8月 7日	1学期終業式
19日～	2学期授業が開始される。
9月 13日～	文化祭が11月に文化発表会として延期される。
30日	体育大会が各学年ごとに行われる。
11月 4日	文化発表会が行われる。
12月 7日	2年修学旅行が場所の変更と延期される。
2021年	
1月 13日	緊急事態宣言が発表されるが、学校の休校措置は無かった。
2月 25日	2年修学旅行が実施できず、1日ひらかたパークへの遠足となった。
3月 2日	卒業式が保護者列席各家庭1名の中、行われる。
10日	学力選抜試験(入試)はマスク着用の上、従来通り行った。
18日	合格発表は、従来より分散して発表が見られる形で行った。
19日	終業式は教室で放送による式を行った。



厳しい時代を 生き抜いていく皆さんへ

西 洋子

73期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この原稿を書きながら、73期生の皆さんとともに歩んだ3年間を思い出しています。

入学当初、私達担任団は、73期生の皆さんにグローバル化・情報化・少子高齢化などの言葉に象徴される変化の大きい、また厳しい社会を生き抜いていく力をつけて欲しいと願いました。そのために、きちんとした基礎学力と生活習慣を身につけ、自分の言葉で思いを伝え、その結果「自分が何をすべきか考えて行動できる人間になるようにサポートすることを目標にしました。

1、2年生は全くトラブルがなかったとは言いませんが、様々な形態で学習し、クラブ活動に励み、学校行事を盛り上げ楽しむ、いわゆる「当たり前」の学校生活を送ることができました。しかし、3年生の1年間は、コロナウイルスの流行により学校生活は大きく変わってしまいました。行動に様々な制限が加えられ、楽しみにしていた行事や、厳しい練習の成果を試すクラブの試合や発表の機会が失われ、多

くの皆さんが悔し涙を流しました。私たちは(少なくとも私は)「厳しい社会」は、学校教育が終わったあとのことだと思っていたので、「厳しい社会」の現実が高校2年生終了時にやってくるとは思ってもありませんでした。

そして高校3年生といえば、やはり進路選択・決定が大きな課題となります。皆さんの多くは、よく努力を重ねましたね。進路閲覧室で自習をする生徒の数は、感覚としては例年の倍だと進路の先生からお聞きしました。もちろん全員が第1志望の進路先に進めたわけではありません。しかし、行事やクラブ活動が不完全燃焼に終わったという思いにもかかわらず、気持ちを切り替えて、勉学に励んだことは、まさに厳しい状況の中で「何をすべきか考えて行動できた」ことだと思えます。自信をもってください。

最後に、皆さんは将来、地域に根を下ろして活躍する人、グローバルな世界で活躍する人、立場の弱い人に寄り添って生きる人など様々な人だと思っています。いずれにしても桜塚高校で学んだことを生かし、いろいろな立場で世の中を支える人になって欲しいと願っています。

・クラブだより・

男子バレーボール部

マネージャー 山下

私たち男子バレーボール部は、本年度いくつかの大会の延期や中止、練習時間の短縮などがありました。

ですが自粛期間中にチームでの練習ができなかった分、部活動の再開後は力を入れて一生懸命練習に取り組みました。

放送同好会

顧問 田名瀬さゆり

オンラインでの取材・読み練など、工夫して活動しました。プロのアナウンサーが主催するオンライン講習会にも参加し、全国の100人を超える放送部員とともに練習しました。大阪府放送コンテストアナウンス部門では第3位、学校の電話音声ガイダンス録音のお仕事もいただきました。卒業生や地域の方を取材しその生き方に触れることで部員も成長することが出来ました。ありがとうございました。

写真部

顧問 榎木邦夫

今年度は、撮影会を企画する

と「緊急事態宣言」が出たり、感染拡大が起こり結局撮影会は秋の1回きりでした。

あとは、個人での活動となり「文化発表会」や「豊中市の青年の会」の家の写真展」に出展しました。感染拡大が収まり、またみんなでの撮影会が実施されることを望んでいます。

女子ハンドボール部

顧問 桑田誠

新型コロナウイルスの影響で春の大会が中止となり、夏の大会も不透明だったので、73期生は引退の道を選びました。引退試合もできないままに終わってしまい、非常に残念でしたが、彼女たちの選択が今後の自分たちにとって良い影響を与えることを信じています。

卓球部

顧問 井上 誉

本年度は、新型コロナウイルスの影響により、ほぼ活動がでない状態が始まりました。

残念ながら、73期生2名の最後の公式戦は中止となりました。74期生がおらず、活動休止状態になる危機でしたが、75期生の新入部員が7名加入しました。その後も、感染予防のため、制約の多い中での活動でしたが、全員1年生の部員たちは、自分たちで役割分担を考え、主体的に活動が続けています。今後も、部員一人一人が持ち味を発揮できるように、活動を続けていきたいと思います。

女子バレーボール部

顧問 井上 幹太

本年度は新型コロナウイルスの影響で、公式戦が延期や中止になることが多かったですが、大阪高校総体予選や公立校大会などに出場しました。残念ながら良い結果にはつながりませんでしたが、普段の練習の成果を十分に発揮し、精一杯戦うことができました。

イラスト部

顧問 久保典子

本年度は、学校再開後の週2回の活動は例年通りだった。むしろ熱心な1年生に触発されて、描く量が増えたかもしれない。文化祭では展示のみとなり、対面の部誌やポストカード販売や缶バッジ作成が行えなかったのは残念だった。外部も展示のみ参加した。

男子バスケットボール部

顧問 小林 宏実

私たち男子バスケット部は「感謝」を部訓に日々活動しています。今年は部員が増え、1年生と2年生24人で練習しています。今年は制約が多い中での活動でしたが、これからも周りから応援してもらえように日々精進していきたいと思っています。

演劇部

副部長 浅野 柚香

10月に「地区大会」と1月に「大阪高校生演劇フェスティバルin池田」で上演しました。

地区大会では創作脚本賞を受賞し、個人演技賞にも1人ノミネートされました。

1月の公演では初めてオンライン配信での上演を経験することができました。

ソフトテニス部

部長 早川 由里菜

ソフトテニス部は男子3人、女子6人で活動しています。

今年はコロナの影響で去年に比べ大会や練習時間が減ってしまっただけで、部員全員で協力し感染対策を行いながら短い練習時間で頑張りました。

みんなと出場できる大会が

減ってしまっても残念ですが、3年生の引退まで残りの時間を大切にしながら練習に励みたいと思います。

音楽部

顧問 久保典子

換気・消毒等に気を配りながら練習を行いました。元々部内ライブという発表を行っていましたが、それは回数を減らしつつも実施することができました。文化部発表会も教室の配置を工夫して開催できましたが、外部のコンサート等は全く出来なかったのが心残りです。

男子ハンドボール部

顧問 桑田 誠

男子は夏の特別大会まで3年生全員が残り、大阪ベスト16に残りました。引退後も練習に顔を出したり、練習試合にアドバイスに来てくれたりと、後輩の面倒をしっかり見てくれました。今後も後輩たちへの助言をお願いします。

家庭科部

部長 志方 楓

家庭科部は今年度、新型コロナウイルスの影響で調理実習ができなかったため、休校中にボ

ランテニア活動の一環として布マスクを制作したり、レジン細工や編み物などにも挑戦しました。また、ブログやSNSの更新も積極的に行いました。

バドミントン部

副部長 竹元 万里華

本年度は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出されたため、練習時間が短縮になったり、オフの日が増え、昨年度と比べ大幅に練習時間が減りました。また、緊急事態宣言が解除されてからも、半面の日には密にならないように、3分割に人数を分けて活動しています。

ダンス部

部長 滝井 比菜

コロナ禍で時間短縮、マスク着用等、対策して活動しました。

1年生は例年より発表の場が少なくなりましたが、次の大会に向けて日々練習に励んでいます。2年生はビデオ審査でのミステイクスドリル全国大会でノヴェルティ部門1位を獲得。目標としてきた全国大会優勝を果たし引退できました。支えてくださった皆様の応援に感謝します。

女子バスケットボール部

マネージャー 大坊 心愛

女子バスケットボール部です。昨年度から新型コロナウイルスの影響で、全ての練習が制限され、試合もほとんどが中止となりました。思うように活動ができず悔しい思いをしました。そんな状況でしたが参加できた試合があり、部員全員がチームや個人の強みと改善点を改めて発見し、見直せるいい機会となりました。ひとつひとつの瞬間を大切にしてこれからも練習に励んでいきます！

体操部

部長 奥田 達仁

今年はコロナでマスクをつけながらの活動は大変でした。現在、部員の数はかなり少なく3人ですが、卒業生がよく練習に来てくれます。新入生が入部してくれることを期待して、これからも活動を続けていきます。

箏曲部

顧問 木本 直子

週3日作法室で活動しています。現在7名いる部員の全員が初心者ですが、週1回外部講師の先生の指導を受けて、1年後

にはかなりの難曲も弾けるようになります。毎年1月末に開催される大阪府高等学校芸術文化祭をはじめとして、地元の様々な催しにも参加していますが、令和2年度はほとんどの催しが中止かオンラインでの参加となりました。

ラグビー部

マネージャー 児玉 葵

私たちは接触の多い部活であるため、休校明けの練習は制限が多くありました。また、今年度は人数の関係により合同チームでの試合参加となりましたが、嬉しいことに1年生が多く入部してくれたことでできることも増えたと思います。これからも感染症対策をしながら頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

柔道部

顧問 宮崎 晃一

柔道部は今2年生3人、1年生2人という少ない人数で活動しています。今年は感染症のこともあって、トレーニングを中心として活動しました。今年は昇段や公式戦、公立校大会を目標に前向きな活動をしていきます！

軽音楽部

顧問 久谷 秀明

できることをやろうということ、休校期間中、オンラインで各自演奏した動画を集めて編集、1本の動画にしてYouTubeで発表しました。

2つの動画を作り、1つはNHKの番組に、もう1つは産経新聞に取り上げられました。

陸上部

マネージャー 和田

去年の3月～5月は休校で練習が出来ず、6月からやっと再開することができました。しかし、先輩はそのまま引退してしまいました。大会や日々の練習が当たり前ではないことに気づくことができ、より真剣に取り組めた一年でした。

科学部

部長 富岡 晴斗

私たち科学部は、主に各個人が興味を持った事柄への長期的な実験や地域の団体と通じたパフォーマンスを行っています。

今年は特に各個人の研究に力を入れていて具体的には研究時の考察の部分を含め、将来研究に携わるときに役立つ知識が

つくように日々活動しています。

剣道部

部長 酒井 愛奈

私達は感染予防対策として練習ではマスクを着用し、又試合でもマスクに加えフェイスシールドをつけて行っています。最初はマスクをして練習する事に慣れておらず大変でした。

感染症が広がった事により、自分達の行動が制限され不便でありますが出来る事を行っています。

水泳部

部長 森田

水泳部ではコロナの感染対策を行いながらできる活動をしました。更衣は学年ごとに時間をずらし、密にならない対策をしました。冬の室内練習では軍手を着用、補助無しでできる練習をしました。

ESS国際交流部

部長 清水 瑠璃

部員同士の交流を深めるために部室にあったボードゲームを行った。文化発表会への取り組みは、不思議の国のアリスを基盤とした紙芝居を英文と共に制作した。留学生のフェアウェル・

ウェルカムパーティを感染対策をしながら開催した。

令和3年度主な行事

(全日制)

校内理事 桑田 誠

在校生の元気な姿を見に来て頂きたく思います。

ただし、新型コロナウイルスの影響で一般公開を遠慮させていただきます。学校HPをご確認ください。

6月2日(水)	体育祭(予備日は3日、4日、7日)
7月20日(火)	終業式
8月19日(木)	3年授業開始
9月12日(日)	文化祭
9月26日(日)～29日(水)	2年修学旅行(北海道)
12月23日(木)	1年合唱コンクール
12月24日(金)	終業式
3月1日(火)	卒業式
3月18日(金)	終業式

令和3年度教職員人事異動

(全日制)

●転退職

【国語】

奥田 由季 ↓

平井 薫 ↓

【社会】

小寺 祥文 ↓

WEB版非公開

【数学】
奥井 一樹 ↓
山口 杏奈 ↓

【理科】
桑田 誠 ↓

【体育】
泉本 玲子 ↓
宮脇 稔智 ↓

【英語】
黒木 淑子 ↓
田中 睦 ↓

松原 薫 ↓
野山 直樹 ↓

【副主査】
内田 淳一郎 ↓

●着任

【国語】
大峠 あかね ↓

盛次 美貴 ↓

【社会】
田村 健 ↓

若林 圭子 ↓

【数学】
吉村 俊介 ↓

高崎 玲 ↓

【理科】
文部 一希 ↓

【体育】

WEB版非公開

WEB版非公開

榮山 知里 ↓

【英語】
高田 遼一 ↓

【副主査】
塩田 友樹 ↓

WEB版非公開

令和2年度 主な4年制大学への進路状況

近畿大	145	42	京都産業大	34	13	龍谷大	61	13	甲南大	24		立命館大	18	18	同志社大	7	2	関西学院大	13	1	関西大	97	9	東京理科大	1		兵庫理科大	3	1	大阪府立大	1	1	静岡文化芸術大	1		広島大		2	島根大		1	鳥取大	1		奈良教育大		1	大阪教育大	1	1	滋賀大	1		福井大	1	現役生73期 浪人生
-----	-----	----	-------	----	----	-----	----	----	-----	----	--	------	----	----	------	---	---	-------	----	---	-----	----	---	-------	---	--	-------	---	---	-------	---	---	---------	---	--	-----	--	---	-----	--	---	-----	---	--	-------	--	---	-------	---	---	-----	---	--	-----	---	---------------

学校だより 定時制

71期卒業生へ

第4年学年主任 坂本 辰典

71期生みなさん！ご卒業おめでとうございます。入学したころの皆さんと、今の皆さんを比べてみると、今のみなさんは、とっても逞しくなりましたね！

入学したての頃は、人どうし接して良いかわからず、あたふたしたり失敗したりしていた皆さんを思い出します。2年生では少し自信が付き、3年生では

元気になることがついに昨日のように感じます(笑)

4年生では、就職に向け、必死に努力を積み重ね、ほとんどの生徒が希望通りの進路を勝ち取ったのではないのでしょうか？先生たちのサポートもあったかも知れませんが、これは皆さんが努力しないと勝ち取れないものです。誇りに思ってください。また、途中で進路変更をした生徒も、やってきた努力は必ず生きてきます。やってきたことに対して、自信と誇りを持ち、歩み続けてください！

さて、そんな夜桜を卒業し、社会に羽ばたいていくわけです

クラブだより

バレーボール部

顧問 大辻 拓実

今年度は新入部員を含め男女合わせて12名の部員でスタートしました。新入部員には基礎を中心に生徒同士で教えあう様子がみられて、少しずつ上達してきました。コロナ禍でどうなるか不安な面もあり、感染の予防に気を使いながら日々楽しく練習をしてきました。男子は目標にしていた公式戦出場を果たし、近畿大会にも出場しました。

また、女子も男子と一緒に練習をおこない、男子のサーブやスパイクをレシーブすることができたときの快感を覚えたようです。今年はコロナ、コロナで窮屈な環境でしたが、練習においても工夫し、部員同士を気遣い、生徒たちにとっていろんな意味で良い経験となりました。高校に入って初めてバレーボール部に入学した生徒がほとんどですが、もっと練習したいという気持ちから土日も活用して楽しく活動しています。次年度は男女ともに部員数をさらに増やし、共に大会出場を目指します。



ワンダーフォーゲル部

顧問 坂本 辰典

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止を受け、すべての活動を中止にしました。

世の中が落ち着いたら、また楽しく登山しましょう！みなさんと楽しく登山できることを楽しみにしております。

サッカー部

顧問 上野

週3回活動をしています。昨年11月にはフットサル大会に出場し、健闘しました。部員が少ないため、練習メニューは鳥かご(パス練習)が中心です。試合形式の練習がしたいので、新入部員大募集中です！



空手道部

顧問 島内健

新型コロナウイルスにより、試合は全てなくなりました。活動は週3回(火・水・木)と行っていますが、今年は空手道部の中心メンバーが4年生だった事もあり就職活動に忙しく、なかなか充実した活動ができませんでした。

その結果、空手道部メンバーの就職活動はうまくいき、希望通り自衛隊に入隊することができました。空手道部で培った精神力や体力を次は自衛隊で活かしてくれると思います。



柔道部

顧問 坂本辰典

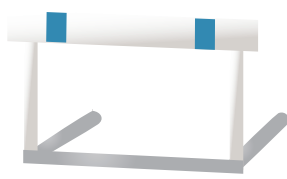
コロナ禍ということもあり、今年度試合数が激減しました。また、練習不足のため、試合に勝てるかどうか不安でしたが、秋の近畿大会の予選会では優勝し、近畿大会に出場しました。



陸上部

顧問 岩田

しばらく部員がいまいませんでしたが、3年ぶりに1名入部し活動を再開しました。久しぶりの活動となりましたが、男子5000mにおいて近畿大会出場の権利を得ることができました。陸上競技にはいろいろな種目がありますので、興味のある種目があればチャレンジしてみたいと思います。



家庭科部

顧問 大角、仲尾

活動していた部員が全員卒業したため一時休止状態になっていましたが、年度途中に1年生と2年生(合計4名)が入部し、活動を再開することができました。

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、今まではみんなで協力して調理を行っていたのを個別調理(自分が食べるものを、全工程を自分で作る)にしたり、調理の代わりに羊毛フェルト製作に切り替えたりと、内容を大きく変更せざるを得ない状況ではありますが、楽しく活動しています。

令和3年度主な行事予定 (定時制)

5月15日(土)	1年2年3年遠足
5月13日(木)~15日(土)	4年修学旅行
7月9日(金)~19日(月)	球技大会
10月13日(水)~15日(金)	文化祭
10月21日(木)~23日(土)	3年修学旅行

令和3年度教職員人事異動 (定時制)

●離任

【准校長】

田中 宏子 ↓

【教頭】

榎井 俊彦 ↓

【教諭】

北川 賢明 ↓

上野 翔大 ↓

島内 健 ↓

【主査】

田中 敏明 ↓

●着任

【准校長】

田中 徹 ↑

【教頭】

武内 由佳 ↑

【教諭】

神宅 優輔 ↑

【主査】

二子石 知恵 ↑

【常勤講師】

WEB版非公開

WEB版非公開

床田 英明 ↑

前田 拓哉 ↑

進路状況

・卒業生28名

・進路先

進学4名

(看護系専門学校、アニメ系専門学校)

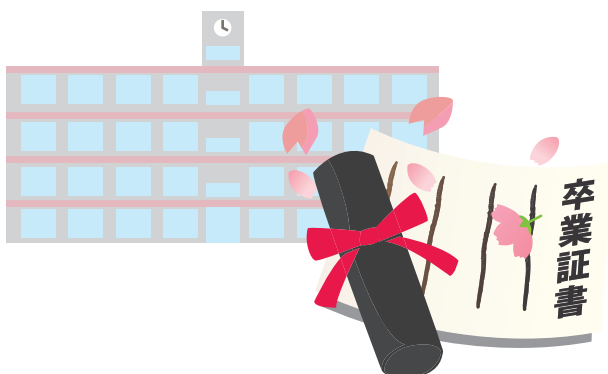
就職20名

(製造系・介護系・事務系・造園系・運送系・整備系・自衛隊など)

アルバイト2名

作業所2名

WEB版非公開



尚和会通信

総会報告

行事担当副会長 南正枝

皆様、お元気でいらっしゃいますか。コロナ禍の中、皆様コロナにかからないで過ごすでしょうか。

例年、総会はホテル・アイボリーで開催しておりましたが、昨年、皆様に懐かしんでいただきたいと思い生徒さんのクラブ活動、教室、食堂、そして大好きな庭園を散策していただき、母校でさせていただこうと学校と計画を始めたところと矢先、コロナ発生、家の中での過ごし方も生活が始まり、生活が一変してしまいました。そんな中でもなんとか総会を開催出来ないかと色々検討いたしました

が、学校活動も制約を受けており、緊急事態宣言の発出も想定されていたことから、やむを得ず中止の判断をさせて頂きました。

コロナ、コロナで早や一年が過ぎてしまいました。今年こそは学校でしたいと

思ったのですが、迷惑を掛けてもいけませんので、まだコロナがおさまらない状態の中、例年どおりアイボリーでさせて頂きたいと思っています。

ソーシャル・ディスタンスを保ち、皆様積もる話もあると思いますが、あまりおしゃべりしないで、その変り、満面の笑みをたたえ一時を楽しんで頂きたいと思っています。

アトラクションといたしましては、母校のクラブ活動の紹介をさせて頂く予定です。

楽しみにお越し下さいませ。多くの人をお誘い合わせの上ともいきませんが一人でも多くの方がお越し下さる事を願っております。

そして、完全にコロナ禍が収まれば来年ぐらい、学校で総会ができたらと願っております。まだまだ油断できません。一日一日、ご自身の健康に気をつけ、コロナ禍を正しく恐れ、総会で皆様のお元氣なお顔を拝見できることを楽しみにしております。

「桜のおもてなし」は今年も中止

平成24年に母校と共催で「しだれ桜鑑賞会」として、正門にある母校自慢のしだれ桜を卒業生のみならずご近所の皆さまや母校を目指してくれる未来の生徒さんにも向けて公開し、現役クラブがお茶を点て演奏を奏でてお出迎えしました。

ご来場の皆さまからは、「いつも外から見ていたんですが、中で見せていただいていたいいんですか」などとてもお喜びいただきました。

ご好評だったことを受けて翌年も計画いたしましたが残念ながら雨天中止となったものの、平成26年からは公開範囲を恩露園・恵風苑にまで広げ、平成28年には夜間にもライトアップも実施するなど毎年開催してまいりました。平成30年からはしだれ桜や恩露園・恵風苑とともにもう一つの母校の誇りである現役生のおもてなしという二本の柱で「桜のおもてなし」と名称も新たに学校の年間行事に取り入れられ恒例行事化されました。皆さまの好評を得て順調に発展拡大してきました「桜のおもてなし」ですが、昨年は新型コ

ロナウイルス流行により中止、今年もなんとか開催できないかと直前まで検討いたしました。が、まだ新型コロナウイルスの終息のめどが立たないため誠に残念ながら二年連続の中止となりました。

来年こそは実施できることを願い更なる発展を期したいと思います。どうぞご期待下さい。

全日制・定時制の入学式が挙行されました。

後藤 保二

新型コロナウイルス感染が徐々に増えていく状況の下、3月2日から全国一斉に学校が休業となり、6月1日から再開されました。当初はクラスの数人を半分に分ける分散登校でしたが、6月15日(月)から通常の授業が開始されました。

本来であれば4月初めの入学式が、同日母校でようやく挙行されることになりました。全日制は身体的距離を確保するため



保護者と来賓の参列は控えて頂いて、先生方と新入生のみで入学式を挙行されました。

定時制は保護者1名のみ参列で、5名の来賓のうち尚和会役員からは私と嵯峨・岩永両副会長の3名が参列しました。式場に入場してきた新入生の皆さんは少し緊張した面持ちでしたが、先生方や参列した皆さんの温かい拍手に迎えられて式が始まりました。

印象的だったのが田中准校長先生の式辞でした。お話の中で何度も「夜桜マジック」という言葉を使っていたら、新入生の皆さんはそれぞれの高校生活の様々な場面で「夜桜マジック」をかけられ、次第に学校に慣れていき、充実した日々を過ごすようになり、晴れやかな顔で卒業式を迎えるようになる、という内容のお話でした。一人一人の生徒さんに優しく話しかけられているのがとても印象的でした。

全日制・定時制の新入生の皆さん、今年度は夏休みも短く、授業や部活動にも様々な制約があつて何かと大変だったと思いますが、桜塚高校の生徒としての誇りを持って、これからも学校生活を送って頂きたいと願っています。

放送同好会が大先輩取材

令和3年3月3日、母校放送同好会の全日制74期で2年生の肥田心菜さんが、全日制8期卒業の宮武健次郎さん取材しました。

宮武さんは、大日本住友製薬社長会長を歴任され、平成28年4月からは神戸薬科大学理事長として活躍でいらっしゃいます。

親子以上に年の離れた偉大な先輩を前に少し緊張しながらも、前日に卒業した全日制73期高橋奈甫さんの応援も得て、貴重なお話をお聞きすることが出来ました。

当時の学校とものすごく違ってどこが正門かわからなかったこと、立派な木造校舎で趣があったことなどに続いて、女子の制服はとて有名で

良かったこと、男子は中学時代は丸坊主で高校になっ

て伸ばし始めた髪に帽子をかぶって

いたことなどをお話しいただきました。

在校時はラグビーに打ち込んで

いたとのこと、練習は裸足、試

尚和会 and 放送同好会 Tie-up

合の時だけシューズを履いていたこと、試合の翌日の授業では先生が「よう頑張ったから今日は当てませんよ」と言ってくださったエピソードなどもお聞かせいただきました。一番楽しかったのは高校時代で、なぜかという「勉強せえへんかったから」、当時のクラスは1組から3組までが成績優秀者で宮武さんは4組だったそうで、受験の時に「国立には行きません」と言ったら先生に「当り前でしょ!」と言われたこと、大学は丸い帽子にあこがれて関学一筋で頑張ったこと、同じ丸帽の慶応も受験してみただけ見事に撃沈したことなども楽しくお話しいただきました。

国を支えるのは製造業と考えてそこを目指したこと、会社に入ってから当時はまだ先駆けだったマーケティングについて、「課長、そこに座ってください

さい」と言っただけの逸話、それでも厳しい上司からは「天井のしみでも数えとけ」と言われ会社統計の本を持ち込んで勉強したことなど、示唆に富んだお話も楽しく語ってくださいました。

「入社したときから社長になりたいと思っていたのですか」とのストレートな質問に、「そんなこと思わない。友達が松下電器の採用試験で映画をまねて「社長になりたい」と言って一発で落ちてきた。松下幸之助さんの時代になれるわけあらへん。社長になりたいなんて夢にも思わへん。」とも。

「誰かに見てもらうのではなく誰かが見てくれると思わな

あかん」、「部下がついてきた人の部門が成長する」、「人柄が人を引きつける」、「出会いによって価値観が変わる。いい出会い

の多い人が人間形成が出来る」、「勉強ももちろんだけど、それ

だけで終わったらあかん。友達、仲間や」と、近い将来社会で活躍する後輩に向けての熱い言葉

もいただきました。

今の日本の製薬業界については、儲かれへんからとワクチン研究から撤退してしまっただけで



さんが監査役をお務めのJCRファーマがアストラゼネカのコロナワクチン原液を国内製造することになったが、これも外国製品の製造だ。国がつくらなければいけない。今それが問わ

れていると、まさに現在起っていることへの興味深いお話も聞かせていただきました。

理事長をお務めの神戸薬科大で学生に出身校を聞いたところ、「桜塚です」という学生がい

た。「先生には無理やと言われましたが、この学校に入っ

てきました」と。このようにしっかりと目的意識を持って頑張り

生徒には是非来てほしいと仰っておられました。

1時間半にわたったインタビュー

全日制8期 宮武 健次郎さん	
1938年 2月	誕生
1956年 3月	母校 卒業
1961年 3月	関西学院大学商学部 卒業 大日本製薬(株)(現大日本住友製薬(株))入社
1981年 8月	同社取締役
1999年 6月	同社代表取締役社長
2005年 10月	大日本住友製薬(株) 代表取締役社長
2008年 6月	同社代表取締役会長
2011年 2月	日本毛織(株) 社外取締役
2013年 6月	JCRファーマ(株)監査役(現任)
2015年 4月	神戸薬科大学 理事長(現任)

ビューでは、他にも色々なことをお話し下さいました。放送同好会では、今後大先輩の貴重なお話をみんなに伝えてくれることでしよう。後輩に向けて色々なお話を楽しく聞かせて下さった宮武さんには厚くお礼を申し上げます。

尚和会では、放送同好会から社会で活躍する先輩方の取材をしたいという申し出を受け、是非その活躍を知り広く紹介してほしいという尚和会の思いと合致しましたので、今回実現に至りました。

第一弾として、宮武さんをお願いしたところ快くお引き受けいただきました。これからも、放送同好会とタイアップして続けていきたいと思っています。

校歌の流れたお別れの式

井上まさ先生が逝去されました

令和2年9月26日に、井上まさ先生が101歳で逝去されました。

井上先生は、昭和16年に豊中高女に教諭として赴任されて以来、昭和60年に一旦退職された後も非常勤講師として半世紀にわたり母校で教鞭をとって下さいました。

尚和会会員の中にも多数の教え子がおられ、中には親子二代で教わったという方もおられます。

井上先生の告別式は、9月28日に吹田市の千里会館で行われ、多数の先生方や卒業生が駆けつけました。

式では、先生とのお別れにふさわしくお送りするのに最も適した歌として、列席者による桜塚高校の校歌斉唱がありました。母校関係者ではない参列者の方々は少し戸惑っておられました。人生の半分を母校に捧げてくださった先生とのお別れの場に最もふさわしい歌としてみんなで歌いました。

遠いところに行ってしまったけれども、先生はこれからもずっと大空の彼方から母校を温かく見守ってくださることで

しょう。

ここに「冥福をお祈りいたします」ともに、改めて感謝の意を捧げたいと思います。

生前、井上先生がある機関誌へ投稿された文面をご遺族からいただきました。

戦争を挟んで社会が大きく変わり、教育現場も激変した様子と先生方のご苦労や苦悩が記された貴重なものだと思いますので、ここに紹介させていただきます。



私の戦争体験

二二世紀に伝えるために

豊中医療生協
第10号
2001年5月

「軍国教師」だった私

井上まさ(八二才)

一九一八(大正七)年生まれ。八二歳、豊中に住んで六〇年になります。小学校を終えて、旧制高等女学校に入学したのが一九三二(昭和六)年、この年日本は中国東北部の侵略を開始しました。これが「満州事変」で、いわゆる「一五年戦争」の始まりです。日中戦争、太平洋戦争とつづき、一九四五(昭和二十)年、日本の敗戦で全てに終止符がうたれるまでの一五年間、私の青春はすっぱり戦争の中にはめこまれていたのです。

戦争末期、府立豊中高等女学校(現桜塚高校)の教師になっていた私は、雨の日も風の日も、空襲がありそうの日でも、女学生を連れて庄内の軍需工場へ通い、「戦地の兵隊さんに負けないようにがんばろうね」と、戦闘機の部品を作ることに励みました。兵器は欠乏し、男性は次から次へと戦場へ駆り出され、女学生も勉強どころではなく、二年生以上は工場に動員されたのです。その頃阪急電車にはまだ庄内駅はなかった

ので、三国駅で降りて、庄内神社近くの工場まで歩いて通いました。若かった私もがんばったつもりですが、一〇代の少女たちのひたむきさには、感動したり、励まされたりの毎日でした。

終戦の年の三月から空襲が激しく

なり、豊中も六月に大きな被害を受けて、私たちの工場も焼きました。幸い、いち早く情報をキャッチした工場側が、生徒を家に帰すよう指示して下さったおかげで全員無事でした。しかし十三などの工場では被害が大きく、学校全体としては、七名の犠牲者と九名の重傷者が出ました。

敗戦の事実を突きつけられたときは、頭の中が真っ白になって、しばらくはただ情性で動いているだけの毎日でした。

ようやく現実を直視出来るようになり、いったいこれはどういうことだったんだろうと大きな疑問にぶつかりました。生徒の社会科の教科書を見せられてびっくりしました。私がならった「国史」という教科書では、皇室の先祖は「天照大神」という神様であり、その子孫が連綿として日本の統治者だったことになっていました。戦後の「日本史」は、大陸から移住してきた古代人の記録から始まっていました。

また、大変な事がわかりました。「正義のいくさ」だと思っていたあの戦争が、実は侵略戦争だったのだということ。当時の支配者たちが、いかに巧妙に国民をだましつづけてきたかということ。それを知って、どんなに悔しい思いをしたことでしょうか。とくに私の場合、自分がだまされていた悔しさだけではすみません。教師として、純真な生徒をだます手先になっていたわけですから、申し訳なくて、つらくて、悔しさもひとしおでした。

それにつけても教育の力の恐ろしさを身に染みて思い知らされました。

戦前の学校教育の基本は「教育勅語」と「国史」です。神の子孫である天皇の「統治」する日本は、世界で最も優れた国であると教えられました。教育勅語は、その「国体」「国家体制のこと」に恥じない立派な国民になることを心掛けよ。万一の「国体」が脅かされそうになったときは、命を捨ててもこれを守れと教え、「国史」は歴代の天皇がいかにすぐれた君主であったかを並べ立てていました。それは「歴史」ではなく「物語」であつたわけです。

歪められた歴史観を押し付けられていた私が、国語の授業で、文学を正しく教えらるるわけはありません。そのことも残念でした。せめてもの罪滅ぼしに、今後、教壇に立つ限りはウソは教えまいと決心し、まず社会や歴史を科学の目で見る勉強にとりかかりました。何しろものの考え方を一八〇度転換させる大仕事ですから苦労しましたが、学習がすすむにつれて新鮮な感動も生まれ、教師生活に生きがいを感じられるようになりました。一後略

後半には、「教え子を二度と戦場に送らないために」という強い願いの元、当時実際に取り組んでいたことについて書かれておりましたが、ここでは略させて頂きます。最後は「教育を辞して久しくなりますが、ますます学校教育から目が離せなくなっています。」と締め括っております。

井上まさ先生を偲んで

全日制23期・旧職員 後藤保二

令和二年九月二十六日、井上まさ先生がお亡くなりになりました。尚和会ブログでもお知らせが掲載されましたので、ご存じの方も多数いらっしゃると思います。先生は大阪府立豊中高等女学校に国語科教諭として奉職され、戦後の学制改革で大阪府立桜塚高等学校と校名が変わってからも、一貫して母校の国語教育に携わってこられました。多くの生徒を育ててこられた先生の追悼記事を書くのにふさわしい方が他にいらっしゃることと思いますが、私がこの紙面をお借りして追悼記事を書くことにいたします。

二年生の時、私は先生が担任された一組の生徒の一人でした。当時の一番の思い出はやはり修学旅行です。二十三期は信州方面に行きました。現地でのバスの中で先生が労働歌「インターナショナル」を歌われたのが印象に残っています。

三年生の時、私は先生が担任された二組に入りました。二年一組の男子は私だけでした。二年続けて先生のクラスの生徒になったことが、その後の先生とのご縁につながったのだと思います。

写真は三年一組の集合写真です。



大学で国語の教員免許を取得した私は、母校で二年間非常勤講師として勤務しました。教員採用試験に不合格だった私を、恐らく先生が講師として呼んで下さったのだと思います。私が採用試験に合格したとき、先生はとても喜んで下さいました。引き続き母校の教諭として勤務することになった私が初めて担任をした学年が全日制三十三期でした。先生も同じ学年の担任をされていて、教師として駆け出しの私は教科指導や生徒指導、学級経営など、先生にご指導頂くことがよくありました。また、当時の私は国語科の先生方から「後藤君」と呼ばれていました。数年前まで生徒だったのでそう呼ばれるのも自然なことでした。しかし先生は私を「後藤さん」と呼んで下さいました。私を同じ職場の仲間として受け入れて下さったのです。今も有り難く思い出します。写真は三十三期卒業アルバムに載っている国語科の集合写真です。前列中央が四十一年前の私で、左隣が先生です。私が四十三年間府立高校の教員として勤務できたのも、先生の温かいご指導があればこそだと感謝しています。



井上まさ先生、お世話になりました。

なり有り難うございました。先生のあの優しい笑顔が忘れられません。お疲れ様でした。ご冥福をお祈りいたします。

たかがラジオ体操 されどラジオ体操

定時制56期 岩永よし子

みなさんおはようございます。ラジオ体操の時間です。密を避けて、充分距離を空けて体操しましょう。さあ、元気な一日の、始まりです。ラジオ体操の歌からです。

新しい朝が来た 希望の朝だ
喜びに胸を開け大空仰げ ラジ

オの声に健やかな胸を この薫る風に開けよ それ一、二、三、腕を前から上げて、横から下ろします。



イメージキャラクター ラタ坊

日本でラジオ体操が生まれて、昨年11月で92年になります。豊中市内では、次の19ヶ所で行われています。

○1	赤坂上池公園	○10	大門公園
○2	野畑南公園	○11	大曾公園
○3	大阪大学会館前	○12	大塚公園
○4	大阪大学体育館前	○13	服部緑地(こどもの楽園)
○5	大阪モノレール柴原駅前	○14	豊島公園
○6	千里中央公園(桜の丘)	○15	中央幹線風景水路(噴水公園)
○7	榎ノ木公園(千里北町公園野球場近く)	○16	神崎川公園
○8	千里南町公園	○17	菰江公園
○9	二ノ切池公園	○18	庄内北公園
○10	大塚公園	○19	庄内神社

丸印は、昨年四月中旬から五月末迄、コロナ自粛要請を受け、密状態を知る為に体操をして廻った12ヶ所です。

私とラジオ体操との出逢いは、平成29年5月14日「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が桜井谷小学校の運動場で開催され、参加したのが始まりです。約八百名参加の中の一で、翌日から野畑南公園での「ラジオ体操野畑会」に参加し始め、現在四年が経過しました。

毎朝5時45分、ラジオ三台を自転車に積み、さあ、私の一日が始まります。10分で到着、先ずグラウンドを三周のランニング、次にストレッチ体操を15分行ない、続けて、ラジオ体操一と二に励みます。

夏のピーク時は約80名、冬場の寒中では約30名が、自らの健康を願って、真面目に取り組んでいます。我こそはと、気を抜かず一生懸命です。皆さんの姿勢が美しいのは、常に背筋を伸ばすことを心掛けておられるからでしょう。

時には、体操の途中で臨時ニュースが入ります。体操の音が突然中断しますが、耳に音が残っているのです、そのまま体操を続けることができ、音が再開した時には、ぴつたりと合うようになりましました。

私のランニング中、未だ何方も後をついて来てくださらないのは、いささか残念でなりません。挿絵は、ラジオ体操イメージ・キャラクターの「ラタ坊」です。「ラジオ体操坊や」を略して付けられました。

『尚和会会報』に、ラタ坊を掲載したく、「全国ラジオ体操連盟事務局」に、使用申請書を提出し、許可をいただきました。

会員の皆さまから

視聴覚委員会(SAVC) 同窓会をオンラインで 開催しました

全日制32期(昭和55年・1980年卒)視聴覚委員会(SAVC)の「本田ポインタ勝裕」です。在学中、皆様には私たちの好きな楽曲をかけまくる屋の放送で、ご迷惑をおかけしました(笑)。

さて、昨年(令和2年)10月24日にZOOMを使った「オンライン同窓会」を行いました。私が最年長で45期まで15人の卒業生がビール片手に集いました。例年のように岡町や梅田の居酒屋で大騒ぎしたかったのですが、今回はオンラインでの開催。私が大学でZOOMを使ったオンライン授業をしているので進行をしつつ、プロDJの安井ヒロコさん(36期)にサポートしてもらい、システムエンジニアの西谷岳さん(43期)に技術支援を得て、3時間ほど実施しました。オンラインゆえ、普段は帰ってこれない金沢や東京の仲間も

参加してくれました。みんな18歳に戻ってノスタルジアに浸りつつ、一人ずつ近況を報告し、未来の仕事や子どもたちの教育環境について話し合っていました。同じ部室の窓から中庭や校庭を眺めていたからこそ、世代が違っていても遠慮なく自由に話せるのでしょうか。

もちろん違うテーマの話が飛び交う、声が聞き取りにくい、映像がフリーズする、といったハプニングもありましたが、そこはオンラインのご愛嬌。むしろ「来年は会おうよ」という希望を伝えあつて終えることができました。オンラインはオフラインの扉を開いてくれますね。

余談。私と桜塚で同級生だった田尻肇君が今の校長です。昨年度校長室に彼を訪ねた折に、グローバル教育やICT教育に力を注いでいること、視聴覚委員会が放送同好会に変わり、ホームページ内の「桜塚高校とは?」の学校説明会の動画ナレーションを放送同好会の生徒が実施し

ていること、かつての部室は軽音楽部が使っていることなどを聞きました。いずれ何らかの形で後輩の応援をしたいと考えています。

最後にこれを読んでおられる視聴覚委員(又は現在の放送同好会)の卒業生の方がおられましたらご連絡ください。@cedooxにプライベートループもありますし、今年も秋頃に同窓会を実施したいと考えております。ご連絡をお待ちしております。

連絡先: savcobogoffice@gmail.com(43期 西谷)



全日制30期 還暦同窓会 開催報告

世話人代表 濱野宏明

2020年2月23日「全日制30期還暦同窓会」を、アートホテル大阪ベイタワーにて開催いたしました。

2019年は多くの同級生が還暦を迎える年にあたり、「17年ぶりに同窓会を」との声が多く集まり、私たちと同級生にあたる天皇陛下の初めての天皇誕生日の令和2年2月23日開催と決めて準備を開始しました。

同級生の輪はあつと言う間に広がって、12月には300人を超える同級生に案内を行うことができました。

ところが、思いもよらず1月に新型コロナウイルス感染症が日本でも発生し、感染したクルーズ船騒ぎがおきるなど、感染が徐々に拡大していく状況に開催するか世話人はギリギリまで悩みました。

まだ国内での感染者が多くはないこと、行動制限が出されていないことから、開催を決定しました。

同窓会当日は123名の同級生と久保彰男先生、宮畑輝志先生にご出席いただくことができました。

早々と集まった参加者たちは、卒業以来の再会という人も多く、最初は戸惑いもありましたが、会がはじまるときにはすでに、桜塚らしい和気あいあいの雰囲気が出来上がっておりました。

司会の落語研究会菅谷茂樹君の進行により会は始まり、まずは会場で懐かしい校歌が響き渡りました。

久保先生の乾杯のご発声の後、あちこちで近況の報告や高校時代の懐かしい話ですぐに会場が喧噪状態に!その後の先生方のお話が始まってものなかにか静かにならず、世話人一同大慌ての一幕もありました。

久保先生のハンガリー滞在記や、宮畑先生のマラソンのお話など、還暦の節目を迎えた私たちに多くの示唆に富んだ話をお伺いすることができました。

会のクライマックスでは、昭和のマジシャン、真田豊実さんによる見事なマジックを楽しみました。

あつという間に時間が過ぎて、宮畑先生による締めのお言葉、そのあと全員での記念撮影が終わるころには3時間!

これからの人生にたくさんの元気をもらえる一日となりました。

祝 還暦 桜塚高校 30期生 2020



開催4日後には全国の小中学校
校休校が発表されるなど、ギリ
ギリのタイミングでしたが久し
ぶりにみんなが集まることがで
きたことと、その後感染者が出
なかったことは本当に幸いでし
た。

同窓会から1年余り世の中は
大きく変わり、皆で集える機会
を持つことは難しくなりました
が、高校時代を共に過ごした友
の絆は変わらないことを改めて
感じています。

お便りから

令和二年五月から令和三年二月
までにお送り頂いたものの中か
ら掲載しています。



旧職員

校長時
なりあり

旧職員

毎年
同窓生と
年に1回
るのが
す。会報

女学校

長い
ました。
度に懐
姿を思
平成、今

94歳6
母校を
益々の

女学校

高女
同期会
最後に
た。そし
と亡く
した。

WEB版非公開

女学校

会報
卒寿を
くなり
しい校
つかし
見たか
一度訪
ました。

全日制

本校
迎え
う。会
動の様
ませて

全日制

今年
様に。

全日制

昨夏
に勝ち
してい
に電話
役には
の賞賛

全日制

今年
大変な
8月か
も未だ
寂しい

WEB版非公開

全日制

「新
皆様の

全日制

尚和
アルバ
思い出

全日制

会報
わらぬ
係者の

全日制

コロ
力のある

全日制

孫娘
7期6
がとう

全日制

「人の
ロナに

全日制

なつか
んだん
お便り

全日制

最近、
の波が
を切ら

WEB版非公開

報

されて
しくな
謝しつ
願ひ致

全日制

まだ
散歩週

全日制

現在
就任し
在学し

全日制

故郷
又懐か
いた幸

全日制

昨年
き、11
させて

全日制

元気が
とうござ

全日制

コロ
による
うござ
の交流
消息は

WEB版非公開

全日制
柔道部
く思いま

全日制
コロナ

後の半年
いよいよ

日、平々
制限され

の。改め
い。在校
をされち

全日制
桜塚の
今のとこ

全日制
令和の
に当たり

に泣か
したか
気に頑

全日制
皆様
も喜寿に

全日制
皆様に
ず健康で

全日制
新型コ
窓会が中

年はと
ですごし

WEB版非公開

全日制
いつも
いてい
労様です

全日制
コロナ

き残つて

全日制
コロナ

延期され

の皆様の

全日制
「会報

ます。今

戴きま

を耳にす

り、寂

みなさ

全日制
遅くな

ルスに

全日制
今年に

さわぎ

か5月

い。年

WEB版非公開

ンに行
げんに

全日制
コロナ

の身に

か？レ

は、寝

筆を。そ

全日制
会報あ

手にす

なつか

んお元

全日制
一昨年

された

その後

生で聴

動的で

会いで

全日制
17期

の今頃

への出

先輩に

WEB版非公開

全日制
卒業か

全日制
コロナ

生でこ

全日制
尚和全

てあり

晴らし

下さる

全日制
78歳

北区教

て月16

ることは

現役を

全日制
田尻校

ござい

部に所

い限り

力を尽

全日制
田尻校

祝い申

部顧問

が人生

います

に言わ

WEB版非公開

すよう

全日制
大阪を

に移り

した。宣

全日制
お世話

がとう

ル部が

全日制
桜の

行きま

り明る

全日制
今こそ

機を乗

に感謝

全日制
いつも

ざいま

全日制
コロナ

張りま

全日制
柏原

WEB版非公開

夏の葬儀
なるとけ
全日制二 広報
ます。新
した。ア
いします
全日制二 いつも
大変な
願いた
全日制一 ずっ
暮らして
全日制一 お世
す。会報
全日制一 コロナ
全日制一 御苦
しくお願
全日制二 新型
外出で
つらい
後に期
しょう。

WEB版非公開

全日制一 健康
として、
市にお
います。
全日制一 先日
塚の生
地下食
ましたが
全日制一 毎年
の力フ
で有志
ており
全日制一 会報
でした。
すくな
全日制一 コロナ
延期。日
ねー！
待ち遠
全日制一 27期
ですか。
とは、カ
旅」で3
もお元

WEB版非公開

全日制一 毎年、
頂いて
ざいま
全日制一 いつ
しており
全日制二 コロナ
にいい
期のみ
みにし
全日制二 久し
級生の
かった
全日制二 コロナ
会準備
同窓生
しに参
す。よ
全日制二 コロナ
日還暦
代表の
さんそ
ありが
会える

WEB版非公開

全日制二 還暦同
ます。年
います。
全日制二 田尻校
うござ
に思い
年を仕
考えて
全日制二 私は、
塚の校
全日制二 令和
る事を
い！と
全日制二 田尻校
校の発
全日制二 20
る事を
全日制二 会報が
思い出
編集ス
します。

WEB版非公開

全日制三 学校の
いて、時
全日制三 いつも
りがとう
プを再生
たので、
代の音源
全日制四 40期生
定されて
30年以上
しみにし
ルされ
しい！卒
も！剣道
全日制三 会報
お世話下
定時制三 何事
待ちま
7(83歳
定時制三 同窓会
定時制三 定時制
ると聞
んでし

WEB版非公開

田尻校長特集

田尻先生の桜塚高校の校長に就任のお祝い

全日制31期丸尾浩一

拝啓 コロナ禍が続く中では

ございますが、尚和会の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶びを申し上げます。さて、昨年四月に田尻先生が母校桜塚の卒業生としては初の校長となられました。母校出身の校長は私達卒業生から見ても本当に誇らしく、先ずは心からお祝いを申し上げたいと思います。私がバスケットボール部の一年先輩の部長として練習で日々を共に過ごした仲であること、また、今回は先輩達からのご指名もございましたので、甚だ僣越ではございますが、当時の田尻校長のお話をさせて頂きたいと思います(以下、田尻君と敬称略)。

私と田尻君との出会いは私が高校一年の春休みでした。合格発表が出た直ぐ後に田尻君はバスケット部に入ってきました。バスケット部は伝統的に人数が少なく日々の練習さえも女子部員やOB・OGの先輩達と一緒にだっ



高校1年 バスケットボール部(前列1番左が田尻校長)

たので、大変心強く大歓迎だったと記憶しています。厳しい練習で部員は次第に辞めて行く中で、春休みから練習に参加してくる田尻君のバスケット好きは真に本物でした。当時は背も低く幼さも残っていたものの、プレーのセンスは抜群で、インターハイ予選でも一年生からスタメンで公式試合にも出るくらいでした。また、多感で遊びたい年頃なのに、インベーダーやバイクあるいは彼女と恋愛、と言うよりは、とにかくバスケットが大好き！な好青年でした。勉強も含めてですが、真面目さという点では筋が一本

通っていたように思います。とは言え、イケメンで女子にも人気があり、私の記憶では体育会系の可愛い女性とお付き合いはあったかなと。日頃は、練習後にラーメンやかき氷を岡町商店街で食べて帰るくらいでしたが、ホントに楽しかった！また当時新装の阪急三十二番街を、小さな達成感欲しさに、最上階まで階段で登ったことは良い思い出です。今思えば可愛いですね。小さかった田尻君も次第に身長も伸びて三年の部長の頃はエースシューターとしてチームの要でした。公立高校の中では強い方だったと思います。また、偶には将来の話もしたように記憶をしています。田尻君は当時から体育の先生になると言っていました。バスケット顧問として大変お世話になりました北先生と同じ金沢大学に現役で合格し、その後も思い通りにバスケットで体育教師となり、遂には、この度母校の校長に就任されたことは素晴らしい人生の集大成なのだと思います。今思えばまさに有言実行、ブレのない真っ直ぐな生き様は本当に最高です！

結びになりますが、田尻君には、今後もより一層、教育者として後進の育成にご尽力をいただきたいと思います。そして母校桜塚高校が更に良い学校になって行つて欲しいと心から思う次第です。田尻君の今後の更なるご活躍を祈念しております。

田尻！ガンバレー

全日制13期 細川和彦

母校桜塚高校着任、本当に良かったですね。

高32期田尻君との関係はバスケットボール部の後輩ということでしたが、19才も年が離れておりたまに練習を見に行く程度で、練習台として一緒にプレーをした記憶はありません。

しかし、顧問の北先生が亡くなられた翌年金沢大学(北先生の母校)へ入学したとの話を耳にし、古いOBたち共々「北さんの跡継ぎが出来た」と大喜びでした。

それから10年後位にバスケット部50周年記念誌を出すことになり、編集委員の一員として最少で参加頂き若い期の原稿集めに奔走してもらいました。

当時高校教師をしていた彼に「先生の仕事はどうやねん・・・」と聞くと、「放課後が忙しいですわ。登校拒否の生徒の家庭に

お邪魔して色々話をして・・・」と眼に力を込めて話していました。その顔つきを見て田尻君は良い教師になるだろうなと感じたものです。

今、在宅勤務・在宅勉強が増えて人間同士の触れ合いが少なくなり、仕事や教育環境の激変に対応するのは生易しいものではないと思いますが、100年に1度の環境変化に立ち向かって悩み苦労してください。

田尻校長、頑張つてね。

全日制32期 長谷部真弓

(旧姓：中野)

この度は桜塚高校の学校長にご就任おめでとうございます。

桜塚OBが凱旋して学校長に就任するのは初めてとのこと、32期生一同でお祝い申し上げます。昨年11月には学年の同窓会が開催される予定でした。みんなが元気に集える喜びとともに、田尻君を盛大にお祝いするはずでしたが、コロナ禍で延期となり先に紙面での祝いとなりました。仲間のご活躍を大変嬉しく感じています。

田尻君とは1年生の時に同じクラスでした。とても賑やかで面白い子が集まったクラスで、楽しかったのを思い出します。

田尻校長へのメッセージ

永田 由美(バスケットボール部)

田尻校長、第23代校長就任、おめでとうございませう！(以下、普段の呼称で呼ばせていただきます)

私は同じバスケットボール部の主将として、又、3年の時は同じクラスメートとして長い時間を一緒に過ごさせていただきました。

初めて田尻くんと会ったのは、高校入学前の春休みのことです。入学前に先輩に誘われクラブの練習に参加していた私は、同じく入学前に練習に参加していた田尻くんと出会いました。第一印象は「なんてきれいなフォームでバスケットをする人なんだらう」です。身のこなしが軽く、軽々とシュートを放っていたのがとても印象的でした。そんな田尻くんは1年生ですぐレギュラーになり、予想通りの大活躍ですぐにチームを引っ張る存在となりました。

そして時が過ぎ、厳しい練習を経て、田尻くんと私は2年生で共に主将となりました。

今では考えられない事ですが、当時は男女一緒に練習をしてい

て、先輩後輩含め、密な時間、苦勞の時間をたくさん過ごさせていただきました。体育館天井落下事件：わかる方にとっては伝説の事件もありました(笑)

そんな中、今でも共通の思い出として忘れられないのは、やはり恩師北先生が逝去されたことでしょうか。

その日の夜、我々部員のもとに電話がかかってきて、恩師の急逝を知りました。後に聞いた話ですが、恩師が亡くなられた当日、交通事故にあい(先方の過失)病院に運ばれた田尻くんはそこで先生の訃報を聞き「自分の身代わりになってくれた」と号泣していたそうです。

翌日、「諸先輩方と一緒に別れ練習をする」と決まり、同じクラスだった私たちは、4時間目の体育の時間、先生方のご協力もあり、授業を抜けて近くの葬儀屋さんで遺影を作り、放課後の練習に臨みました。そこに至るまでの田尻くんの即決力・決断力は素晴らしいものがあり、改めて「主将・田尻」の行動力を見せていただいたような気がしていました。

高校卒業後も現役で金沢大学に入学し、インカレでベスト16。

卒業後は国体の監督を10年務め、静岡国体の時は全国優勝を達成、その後バスケットを離れてからも、全国高等学校体育連盟の副会長として全国ラグビー大会の閉会式で表彰とご挨拶をされるなど、ご活躍されました。

数年前から同窓会幹事も一緒にさせていた聞いています「最後は桜塚の校長に」という想いをずっと聞いていた私たちは、この吉報を自分のことのように喜んだことはご想像いただけることと思います。

田尻くんの許には人が集まります。そんな田尻校長を我々32期性は誇りに思うとともに、これから桜塚高校の繁栄のためにご尽力いただけるものと確信しております。

最後になりましたが、田尻校長には桜塚高校のさらなる発展のためにご尽力いただくとともに、田尻校長ご自身のご活躍と



卒業アルバムより

皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。

関 秀人(野球部今役者)

入学したての1年生の春、同じクラスになった田尻くんとお会いしました。「せ」と「た」で出席番号が近かったこともあり、仲良くなるのにそう時間はかかりませんでした。太い眉毛と黒目がちな目、そして明るく真っ直ぐな性格。2年生からクラスは別れましたが、卒業まで仲良くさせてもらいました。月日は流れ：田尻くんは校長先生なのですね！きつと、あの頃のままでの真っ直ぐな眼差しで、生徒たちを見守ってくれていることでしょう。またお会いする日を楽しみにしております。

熊田泰(サッカー部)

田尻くん、桜塚の校長就任おめでとうございませう！3年生で同じクラスになり、部活を引退してからの放課後に学校近くのSくんの家に毎日のように行って楽しい時間を過ごしましたね。受験勉強もSくんと3人の家で一緒に勉強しました。そんな中、バスケットボール部顧問の北先生が急逝されたのは自分にとってもショックでした。でも「北先生の後を継ぐために先生の母校、金沢大学に行って教師になる！」

と決意していたのを覚えています。見事に現役合格し、教師になり、バスケットボール部顧問としての実績を積み、そしてついに桜塚の校長です。恐かった北先生も褒めてくれていたと思いますよ。校長は通常でも重



修学旅行 宮崎にて(1番右が田尻校長)

責ですが、コロナ禍が加わり苦勞も多いと思います。同級生全員が応援していますので母校発展のために尽力してください。がんばれ！田尻校長!!

湯浅 誠司(ラグビー部)

桜塚高等学校校長就任おめでとうございませう。『グローバルリーダーの育成』期待しています、60歳迎えますがもうひと頑張りお願い致します。

森川 美穂(剣道部)

桜32期のアイドル田尻くん桜塚卒業生だからこそ出来る事を全うしてより良い校風を作って

いってください。ご就任おめでとうございます。

王駿大助

田尻校長は、全国高体連副会長でもあります。2018年の全国高校ラグビー大会で、優勝盾を授与すると聞き、TVで観てました。ほとんどが後ろ姿でしたが、それでも男前さんがヒシヒシと伝わってきました。



2019年1月 花園にて全国ラグビー大会表彰の様子

田村慎朗(サッカー部)

この度のご就任誠にありがとうございます。今後一層のご活躍をお祈り申し上げます。

星原洋子(硬式テニス部)

同じクラスではなかったけれど当時の田尻君はバスケット部の爽やか男子。幹事のお仕事で一緒にしています。桜塚の生徒たち「が可愛んだ」って今も変わらない爽やかな笑顔。生徒に近い校長先生、ご活躍を期待してお

ります。頑張ってください!!

松浦正子(硬式テニス部)

私が一浪して金沢の美大に入って下宿先を探すときに金沢在住だった田尻くんが車で回ってくれました。いつかの同窓会の時に話したら全然覚えてなかったけれどあの時はお世話になりました!

林伸子

田尻君、校長ご就任おめでとうございます。同期生が母校の校長なんてとても誇らしいです。今は大変な時期でしょうが、さらなるご活躍をお祈り申し上げます。

田中慎一(バスケットボール部)

田尻くん、校長先生就任、おめでとう!いつもの様に、全力



修学旅行 宮崎にて(1番前が田尻校長)

で頑張ってください。目指せ、昭和の熱血校長!!

南方善雄(ラグビー部)

同期からの校長の就任大変に嬉しく思います。桜塚高校の益々のご発展をお祈り致します。

住田徹(野球部)

実直で前向き、リーダーシップがあり成績優秀、なにより親孝行でした。ご健闘お祈りします!

藤井伴子

夢の実現、ご就任おめでとうございます!豊富な経験と持ち味で、生徒さんとの信頼関係を築いていって下さいね。

宮川紀子

母校の校長に田尻君が!私達32期にとって、この上ない誇りです。田尻校長の今後の活躍を心より願っています。

奥泰博(野球部)

コロナ禍での初卒業生校長!時代の要請だね。全集中で伝説となれ!

下川美砂子(ラグビー部MG)

校長就任おめでとうございます。子どもたち一人ひとりの輝く未来のために、ご活躍を期待しています。

合田素子(バスケットボール部)

桜塚校長ご就任おめでとうございます!学生時代はバスケット

トボール部を通じてたくさん素晴らしい指導者に恵まれたことと思います。これからは田尻校長として若い生徒さんにたくさん夢を与えるご指導ください。ご活躍をお祈りいたします!!

磯貝美鈴(バスケットボール部)

田尻くんへ、23代校長着任おめでとうございます!会報を読んだ、北先生との出会いがきっかけとなり今があると伺い感謝です。私も北先生と部員との思い出が宝となっています。どうぞ未来を切り開く先駆者となって頑張ってください。応援しています。

熊谷剛(ラグビー部)

母校への校長就任おめでとう!大変なご時世ですが、昔ながらのガッツ&スマイルで!!期待しています!

田原喜久子(ラグビー部MG)

田尻君、校長就任おめでとう!田尻君は私達32期生の希望の星です。カッコいい!

坂本裕美(ラグビー部MG)

校長就任おめでとうございます!大変な時期ですが、子供達と一緒に頑張ってくださいね

伊藤由加里(バレー部MG)

バスケット部キャプテンとして凛々しく部をまとめておられた姿を思い出します。あのように

今や私たちの母校の長として活躍されるのですね。ご就任心よりおめでとうございます。

山村宏記(ハンドボール部)

母校の校長就任おめでとう!同期が校長とは嬉しいよね!今年予定の同窓会で会えるのを楽しみにしています!!

小野裕子(剣道部)

おめでとうございます。バスケット部キャプテン、卒業後は同窓会幹事として、そして今は校長先生として、いつも桜塚の為に活躍して下さいありがとうございます。

松原慶(バスケットボール部)

32期の卒業生が母校の校長になり、同級生として、嬉しいという気持ちとともに、とても誇りに思います。コロナ禍で大変だとは思いますが、かわいい先輩たちの心の支えとなっていると確信しています。

匿名

先輩方から継承された校風を守りつつ、新たな風もいれて母校の更なる発展に尽力される事を期待しております。

平野雅之(サッカー部)

田尻くん、校長就任おめでとうございます。32期の同期として光栄に思います。素晴らしい学生の育成を応援しています。

メッセージは卒業時の名前前で統一しております。

旧職員

令和2年に同窓会へ
連絡をいただいた
物故者芳名

WEB版非公開

高全2期

併中1期

高女8期

高女7期

高女6期

高女4期

高女2期

高女1期

高全16期

高全15期

高全12期

高全11期

高全7期

高全6期

高全5期

高全4期

高全3期

WEB版非公開

高定45期

高定10期

高定5期

高全31期

高全27期

高全23期

高全22期

高全19期

高全17期



WEB版非公開

●女学校1期
四千円
三千円
二千円
千円

千円

二千円

四千円
三千円

●現職員
二千円
●旧職員
一万一千円
六千円
五千円

WEB版非公開

令和2年度
会報代・協力金
◆ご協力ありがとうございました
こちらは、令和2年1月1日
12月31日にお振込いただいた
協力金です。
(金額は納入合計額)

●女学校2期
五千円
四千円
三千円
二千円
●女学校3期
二千円
●女学校4期
一万一千円
一万円
五千円
三千円
二千円
●女学校5期
六千円
三千円
千円
二千円
●女学校6期
四千円
三千円
二千円
●女学校7期
千円
●女学校8期
一万一千円
六千円
五千円
三千円
二千円
●全日制1期
三千円
●全日制2期
六千円
五千円
●全日制3期
一万一千円
一万円
六千円
五千円
四千円
三千円
●全日制4期
一万一千円
●全日制5期
六千円
五千円
四千円
三千円
二千円
千円
●女学校1期
四千円
三千円
二千円
千円

WEB版非公開

●女学校8期
一万一千円
六千円
五千円
三千円
二千円
●全日制1期
三千円
●全日制2期
六千円
五千円
●全日制3期
一万一千円
一万円
六千円
五千円
四千円
三千円
●全日制4期
一万一千円
●全日制5期
六千円
五千円
四千円
三千円
二千円
千円
●女学校1期
四千円
三千円
二千円
千円

WEB版非公開

●全日制5期
六千円
五千円
四千円
三千円
二千円
千円
●女学校1期
四千円
三千円
二千円
千円
●全日制1期
三千円
●全日制2期
六千円
五千円
●全日制3期
一万一千円
一万円
六千円
五千円
四千円
三千円
●全日制4期
一万一千円
●全日制5期
六千円
五千円
四千円
三千円
二千円
千円
●女学校1期
四千円
三千円
二千円
千円

WEB版非公開

[illegible]

ハンズフリーセットを寄贈しました =コロナ対応支援=



マイクを付けた
宇野智哉先生
(全日制65期)

新型コロナウイルス流行のため新年度から臨時休校となっていた母校ですが、令和2年6月1日から定時制は短縮授業で、全日制は2週間の分散登校を経て15日から本格的に授業が再開されました。

これに先立ち校長先生から「先生がマスクを着用して授業をすることになるのだが、マスク越しだと声を通りにくく生徒が理解しにくいことが考えられる。先生もマスクを着用しながら頑張る大きな声で授業をする、これからの暑い時期に熱中症などで倒れてしまうかもしれない。そこで、観光地の案内などでも使われている簡易なハンズフリーセットを導入したいのだが、他にも色々必要な対策が多くあり経費が厳しい。」とお話をいただきました。

生徒の学習への利便と先生の健康の両方を考えられたとしても優しいご提案だと考えた尚和会では、直ちに検討に入り、学校支援協力金の予算の範囲内でしたので速やかに実現することが出来ました。

これまでは学校行事も様々な制約を受け色々なことが出来なかったり縮小を余儀なくされましたが、今後、本来の姿に戻るべく本格的な再開に当たり色々必要なものが出てくるのが想定されます。

尚和会でも、財政が厳しい中ではありますが、この非常事態に最大限の支援をしていく所存でおります。皆様におかれましても、温かいご理解とご支援を是非お願いいたします。

同窓会って何？

同窓会といえど何を思い浮かべられるでしょうか？

やっぱり、青春時代の仲間の集まりですね。

一緒に学び遊んだ友とのつながりをずっと続けていただけるように、尚和会では会員の皆さまの連絡先等を管理させていただくことの他、同期会開催助成金制度を設けて同期会開催を後押ししています。

でも、それだけではありません。もう一つ大きな柱があります。それは、青春時代を過ごさせていただき成長させていただいた**母校への恩返し**です。

尚和会では、高等女学校からの伝統ある恩露園・恵風苑の整備や、それを使ってご近所さんや母校を目指してくれる未来の生徒さんに学校を紹介し現役生がお迎えする「桜のおもてなし」の共催などの周辺環境の整備に加え、クラブ活動への報奨など母校の後援団体、応援団としても活動しております。

仲間とのつながりと母校の応援、この2本の柱を実践し皆さまにお伝えするため、尚和会では毎年会報を作成しております。

会報は、本来であれば皆さまに毎年お届けしたいと考えているのですが、歴史の長い学校であるが故に会員数も多くなり、現在は不本意ながら会報代・協力金として1,000円以上のご負担をいただいた方以外は、卒業後5年間とそれ以降5年ごとの発送とさせていただいております。しかし、5年ごとの発送では住所不明で返送されるケースも多く、同窓生のつながりを維持することに支障を来しているのも事実であります。他方で、今後少子化による母校の定員減などで会員数の減少も見込まれ、より厳しくなることも予想されます。

仲間とのつながりの仲立ちと母校の応援団としての活動を維持し益々発展させるために、今しばらく会報有料制を続けさせていただかざるを得ませんが、皆さまにおかれましては会報代納入に加え協力金のお力添えをいただき、尚和会を通じて母校とつながり続けていただければ幸いに存じます。

財務担当からのお願い

尚和会会報代納入のお願い

尚和会会報は、逼迫した財政状況をなんとかしようと平成12年度から有料制になりました。**会報代1,000円**の納入よろしくをお願いいたします。(ただし卒業後5年間は、未納入でも会報発送いたします)

尚和会協力金納入のお願い

会員の皆様には、平素から格別のご理解と多大の御支援をいただき、ありがたく御礼申し上げます。協力金は、尚和会活動と母校援助協力金等のために大切に使用させていただいております。

皆様のご理解とご支援なくして、事業を遂行することは、不可能でございます。なお一層のご協力をお願いいたします。**尚和会協力金**の納入よろしくをお願いいたします。

お知らせ

コンビニからも尚和会会報代、尚和会協力金を振り込めるようになりました。

同期会開催助成金

尚和会では、積極的に同期会を開催していただくため助成金制度を設けています。

対象となるのは、学年全体の同期会で**卒業後5年ごと**または**卒業後初めて開催される**同期会に対して5万円を補助します。

今年度対象となるのは、卒業年末尾が西暦で1と6の期です。ただし、今年度は、新型コロナ対応として各対象年の前年も対象といたします。また、来年度は前2年も対象といたします。

対象期	
高女	4・5
全日制	2・3・7・8・12・13・17・18・22・23・27・28・32・33・37・38・42・43・47・48・52・53・57・58・62・63・67・68
定時制	1・5・6・10・11・15・16・20・21・25・26・30・31・35・36・40・41・45・46・50・51・55(4)・56(5)・60(9)・61(10)・65(14)・66(15)

(来年度は上記に加え女学校1・6、全日制4・9・14・19・24・29・34・39・44・49・54・59・64、定時制2・7・12・17・22・27・32・37・42・47・52(1)・57(6)・62(11)・67(16)期も対象)

※括弧内は通信併修期で同一期と見なします。

会報配布場所

6月中旬より下記店舗様で会報を無料配布いたします。(卒業生である旨の簡単な確認をさせていただきます。)



銘酒蔵 昌佳 (全日制 33期 虎口昌己さん) 大阪府吹田市広芝町9-31

大阪メトロ江坂駅7番出口徒歩3分 TEL:06-6190-1377 営業時間: 18:00~23:30 定休日: 日祝



ビストロ4-キャトル(全日制 36期 山本克喜さん) 大阪市中央区本町4-6-25 エスクレア御堂筋本町1F

大阪メトロ本町駅2番出口徒歩2分 TEL:06-4708-4195 営業時間: 11:30~15:00、17:30~24:00 定休日: 日

ご協力店舗様の営業に支障なきようご配慮をお願いします。★☆☆協力いただける店舗様を募集しております☆☆★

同期会開催予告

全日制33期生 同期会 延期のお知らせ

2016年の第2回同期会から早5年目を迎え、第3回同期会開催の時期ではございますが、昨年来の新型コロナウイルス感染症による社会混乱の状況下、現在も同期会の開催準備すら実施目途のつかない状態です。ただ、今後につきましては一刻も早い感染終息を祈り、状況を見据え、安心安全に配慮しつつ、2022年度の開催を目指し準備を進めてまいります。次回も数多くのご学友の方々との再会を楽しみにしておりますので、皆様におかれましては、どうぞお体をご自愛いただきつつ開催のご案内をお待ちいただければと存じます。

第3回33期生同期会 実行委員会

全日制32期生(昭和55年卒) 同窓会開催のお知らせ

昨年(令和2年11月22日)、予定されておりました「卒業40周年記念同窓会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら延期とさせて頂きました。

つきましては、尚和会HPでもお知らせしておりますように、現在、9月19日(日)、もしくは10月10日(日)のいずれかの日程で開催できればと切望しているところです。

今後の動向を見ながら幹事の方で慎重に判断をおこない、開催が決定次第ご案内させて頂きます。32期生の皆さまにおかれましては、どうか現況をご理解頂き、今暫くお待ち頂きますようよろしくお願い致します。

幹事 一同

尚和会会員数(単位・人)

	高等女学校 1期～8期	併設中学 1期～2期	高校全日制 1期～73期	高校定時制 1期～71期	高校定通併修 1期～20期 (21期は卒業者なし)	合 計
会 員 数	2,062	229	31,424	4,651	163	38,529
物 故 者	696	23	1,686	175	0	2,580
住所不明者	463	75	10,533	2,772	72	13,915
住所判明者	903	131	19,205	1,704	91	22,034
判 明 率	77.5%	67.2%	66.5%	40.4%	55.8%	63.9%

(令和3年3月31日 現在)



日本シャッター北大阪販売株式会社

TEL (06) 6849-5868

豊中市長興寺北1丁目5-21



秋山 八津代(高全15期)

各メーカー対応 —— 営業品目 ——

- 手動シャッター ●電動シャッター ●グリルシャッター
 - オーバードア ●リモコン装置 ●防災設備
- 各種シャッター 設計・施行・修理・点検
24時間サービス

売買・賃貸借のお手伝い

やっぱり不動産は

荒清不動産株式会社

野口芳男(高全11期)

★まずお電話下さい★ 宅建免許 大阪府知事(7) 40754号

〒560-0011 豊中市上野西1-13-12(豊中高校正門前)

☎(06) 6849-2103(代)

早よ来る 不 動 産

桜塚高校OB・OGの方は初回相談が無料!

相続

不動産
登記

遺言

会社
登記

TEL
072-736-9995

お問い合わせ時に「会報を見た」と
お伝えください

完全予約制

秘密厳守



梅田中央司法書士法人 眞面事務所

司法書士 柴田依久子(旧姓・竹中 47期)

〒562-0041 大阪府眞面市
桜4-17-27デュンケル・ブラウ201号室
FAX: 072-737-4018

阪急牧落駅
徒歩30秒

尚和会 令和2年度 決算報告書 及び 令和3年度予算

〔収支決算〕

(自；令和2年1月1日 至；令和2年12月31日)

(単位；円)

	科目	予算	決算	差引過不足	備考	次期予算
収入の部	入会金	1,520,000	1,520,000	0	令和2年3月卒業380名 (全日360名、定時19名、定通併修1名)	1,504,000
	会報代	1,500,000	1,186,000	▲ 314,000	1182人(うち4人が2期分)	1,500,000
	尚和会協力金	2,629,000	2,381,972	▲ 247,028	920人	2,600,000
	広告収入	100,000	100,000	0	7件	100,000
	利息収入	1,000	302	▲ 698		1,000
	雑収入	0	4,802	4,802	11期 神緑会の寄付	0
	計	5,750,000	5,193,076	▲ 556,924		5,705,000
支出の部	事務費	100,000	438,214	▲ 338,214	会員名簿移行費344,581円	300,000
	備品・雑品	170,000	170,611	▲ 611	PC・機材・送料等	170,000
	通信費	120,000	62,235	57,765	ハガキ、切手、郵送費等	100,000
	交通費	200,000	0	200,000	東京支部との往来がなかったため	100,000
	会合費	300,000	166,083	133,917	理事会・評議員会及び各委員会会合費	100,000
	会報発行費	2,450,000	2,245,086	204,914	28頁 9,500部印刷 7,521部郵送	2,100,000
	総会費	300,000	0	300,000	総会 未開催のため	400,000
	東京支部援助金	800,000	400,000	400,000	東京支部総会 未開催のため	400,000
	同期会開催助成金	300,000	100,000	200,000	高26期、32期	300,000
	慶弔費	10,000	24,827	▲ 14,827	旧職員への香典	10,000
	卒業生記念品代	230,000	224,200	5,800	記念品	230,000
	現役クラブ報奨金	50,000	0	50,000		100,000
	高校援助協力金	200,000	165,000	35,000	ボ・グ・ル拡声器(400-SP065 50台)	600,000
	ホームページ作成費	50,000	47,520	2,480	レンタルサーバー費	320,000
	雑支出	400,000	230,327	169,673	振込手数料(郵便振替手数料 226,972円) 桜のおもてなし 未開催	400,000
	予備費	70,000	0	70,000		75,000
	計	5,750,000	4,274,103	1,475,897		5,705,000
1.	差引当期収支	0	918,973	918,973		0
2.	前期繰越金	232,799	232,799			1,151,772
3.	(1+2)合計	232,799	1,151,772			1,151,772
4.	尚和会積立金等繰入	0	0			0
5.	尚和会積立金等取崩	0	0			0
6.	次期繰越金		1,151,772			1,151,772

〔貸借対照表〕

(令和2年12月31日現在)

(単位；円)

借方		貸方	
現金	18,219	尚和会積立金	8,000,000
普通預金	669,927	尚和会事業積立金	6,000,000
通常郵便貯金	351		
郵便振替口座	1,368,128		
定期預金	3,477,147		
定額郵便貯金	9,618,000		
仮払金	0	次期繰越金	1,151,772
合計	15,151,772	合計	15,151,772

以上、決算報告いたします。

令和3年2月11日

財務担当副会長(全日制16期) 氏名 不可三 隆夫 ㊞

会 計 (全日制37期) 氏名 乾 禎則 ㊞

会 計 (全日制37期) 氏名 川口 純司 ㊞

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和3年2月11日

会計監査(全日制30期) 氏名 濱野 宏明 ㊞

会計監査(全日制37期) 氏名 味元 士 ㊞

創業110有余年「信頼」と「実績」

株式会社 加納 会長 上村 学 (全高17期)

家族葬・法要なら

葬祭式場 **加納会館**

資料請求 事前相談 ご見学 承ります

24時間年中無休 ☎0120-096-940

葬祭式場 加納会館(本館) 豊中市中桜塚2-12-2
 家族葬の加納会館ファミリエ 豊中市中桜塚5-15-3
 ファミリエ法要会館 豊中市中桜塚5-15-8
 葬祭式場 加納会館今宮 箕面市今宮3-2-13
 ファミリエリビング池田 池田市鉢塚3-11-19

尚和会役員(令和3・4年度)

							
副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	会長
【広報担当】	【総務副担】	【行事副担】	【総務主担】	【無任所】	【財務担当】	【行事主担】	
定時制68期	定時制56期	全日制47期	全日制41期	全日制33期	全日制16期	全日制15期	全日制23期
板倉 莉南	岩永よし子	柴田依久子	北之坊誠人	崎阪 治	不可三隆夫	南 正枝	後藤 保二

令和3・4年評議会及び理事会開催予定日

評議員会予定

令和3年	第3回	9月5日(日) 桜塚高校 尚和会議室
令和4年	第1回	1月16日(日) 新年会 ホテル・アイボリー
	第2回	2月20日(日) 桜塚高校 尚和会議室

理事会予定

令和3年	第3回	5月9日(日)コロナ感染拡大につき中止 桜塚高校 尚和会議室
	第4回	9月5日(日) 桜塚高校 尚和会議室
	第5回	11月7日(日) 桜塚高校 尚和会議室
令和4年	第1回	1月16日(日) 新年会 ホテル・アイボリー
	第2回	2月20日(日) 桜塚高校 尚和会議室

※新年会の会場がホテル・アイボリーに変更となっています。

			
会計監査	会計監査	会計	会計
全日制37期	全日制30期	全日制37期	全日制37期
味元 士	濱野 宏明	川口 純司	乾 禎則



緑あふれる 市の中の山居

HOTEL IVORY

ホテルアイボリー

〒560-0021 豊中市本町3-1-16
TEL:06-6849-1111 FAX:06-6849-7727
URL: <http://www.hotel-ivory.co.jp>

印刷＋販促 with コンサルティング

「ものづくり」にこだわりながら、常に最新の技術でお客様に幅広いソリューションをきめ細かく、迅速にご提供させていただきたいと考えております。

Think your Next.
TOYOSHIGYO
東洋紙業株式会社



〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18
TEL:06-6567-2111 FAX:06-6561-3003

<http://www.toyo-s.co.jp>
伊藤 加那子(全日制66期)



森のおはぎ

中桜塚2-25-110
電話06・6845・1250

桜塚高校 制服指定店

豊中店(阪急岡町駅 原田神社前)
営業時間10:00～18:00(水・木休業)
豊中市中桜塚1-7-3
TEL 06-6855-3782

【豊中店 取扱校・取扱品目】
大阪府立高校 指定制服
(桜塚・千里青雲・豊島・刀根山・豊中 各高校)
豊中市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)
豊中市立小学校 推奨体操服・給食着・水泳着等
大阪音楽大学付属音楽幼稚園 指定制服・体操服

学生服・スクールウェア専門店

中外

ちゅう が い

高全41期 北之坊 誠人
(高全5期 北之坊 英美子)

尚和会員(卒業生)の従業員が多数勤務しています

箕面店(箕面萱野 白島バス停前)
営業時間11:00～18:00(水・木休業)
箕面市白島1-1-24
TEL 072-722-1229

【箕面店 取扱校・取扱品目】
大阪府立高校 指定制服(箕面東高校)
箕面市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)
箕面市立小学校 推奨体操服・給食着等(一部を除く)

学生服の中外 

●業務委託先を変更しました●

尚和会では、財政再建のため抜本的な経費見直しを行ってまいりましたが、その一環として今年度より会員情報管理と会報編集業務の委託先を変更しました。

会員情報管理については、従来の株式会社廣済堂と株式会社サラト、小野高速印刷株式会社の3社で、会報編集・発行については右記に加えて東洋紙業株式会社の4社を候補に検討した結果、今年度より会員情報管理を株式会社サラト、会報編集・発行を東洋紙業株式会社に委託することといたしました。

今回の変更は、費用はもとよりですが、各社の実績や尚和会に対する熱意なども総合的に約半年掛けて検討いたしました。

その結果、費用も一番安かった二社が、その他の条件も含めて最もふさわしいとの判断に至りました。

この選考の過程で、当初は会員情報管理と会報編集・発

行を分けることは考えていなかったのですが、東洋紙業さんという会社がリーズナブルな価格でいいものを作ってくれるよという情報が入りました。

候補会社の選定など検討の事前準備は崎阪副会長が担っていたのですが、東洋紙業には崎阪副会長の中学と桜塚高校での同期が働いていました。

崎阪副会長は、思わぬ社名に少し驚いたのですが、この時点では会員情報管理と会報編集・発行を別の会社に委託する可能性は低く取引には至らないだろうと考えており、縁故を使わず会社宛にメールを送るという一見客としての問い合わせをしました。

そうしますと、営業担当の方から連絡が入ったのですが、その方はなんと全日制66期の卒業生でした。まだこの時点では委託の可能性は低いと考えられていたのですが、母校の会報を是非やりたいと

社内でも頑張って下さったようで、今回の決定に至りました。

今号からの編集において、一取引先以上に熱のこもったアドバイスを助言をいただき、我々も編集作業にも一段と熱が入り楽しいものになりました。次号もその次も、今後が楽しみです。

《伊藤さんよりコメント》

この度、会報誌の制作・印刷に携わらせていただきました。まさか制作側として関わらせていただくことになるとは思ってもみませんでした。この1冊が出来上がるまでには原稿集めや編集作業などが必要で、それを行ってくださった尚和会の皆様、原稿やメッセージを寄せてくださったという方々など、たくさんの方の協力があったて成り立っているのだと改めて感じました。今後も、より良い会報誌を制作していくためのお手伝いをさせていただければ、元桜塚生としても光栄に思います。

編集後記

会報をリニューアルしました。

この会報をご覧になった会員の皆様にはすでにお気づきのことと思いますが、上の記事にもあるように、今回会報の編集・発行委託先を東洋紙業株式会社に変更したのに伴い、表紙のデザインも含めてリニューアルしました。少しでも見やすい紙面にするために、編集委員と東洋紙業株式会社の担当者さんと力を合わせて編集作業をいたしました。皆様の印象はいかがでしたでしょうか？

さて、昨年はコロナ禍のなか、総会や予定されていた同期会など様々な行事が中止や延期となりました。また学校行事にも中止や規模縮小など様々な影響がありました。そのため例年よりも原稿が少なく、紙面を作るのにずいぶん苦労しました。

そのような中で、母校の放送同好会とタイアップして、社会で活躍されている卒業生の方にインタビューした記事を掲載しています。記事の最後にもあるように、今後このような企画を続けていきたい

と思います。そのためには社会の各方面で活躍されている卒業生の情報を提供頂ければ幸いです。

また昨年度、卒業生として初めて母校の校長に着任された田尻肇校長先生の特集を企画しました。同期である全日制32期の方々と、所属されていたバスケットボール部の方々からたくさんのお原稿を頂きました。また貴重な写真も多数お寄せ頂き、素晴らしい紙面が作れたと思います。ご協力頂いた皆様、有り難うございました。

その一方で、旧制豊中高等学校から新制の桜塚高等学校まで、長年にわたり母校で教鞭を執ってこられた井上まさ先生が、昨年お亡くなりになりました。多くの卒業生を社会に送り出してこられた先生の追悼記事を掲載しました。先生の在りし日のお姿を偲ぶよすがとなることと思います。

最後に、新型コロナウイルスの収束がなかなか見えてこない昨今の状況ですが、一日も早く普通の学校活動や同窓会活動が出来ようになることを祈りつつ、編集後記といたします。

竹村慶三君の思い出

全日制17期 元幹事 阿部恭三

昨年竹村慶三君が突然亡くなったと知らされました。えー確か膵臓がんを患っていたが抗がん剤治療をしてまずまず普通通りに生活をしていると聞かされていたので正直驚きました。彼は高校三年生の時に3組、私は6組だったので在学中は全く知らなかったのですが、2011年11月に桜塚の17期の同窓会の案内が届いてその中に高校生確か2年生の時に何か宇宙の惑星や星座に興味を抱いて地学部に入部・・・もっとも途中で退部しましたが、部員の中で越智君がいてその当時少し話す機会が有り面識があったのですが、幹事案内文の中で彼の名前がある事を知り定年後の暇をつぶす意味で出席しその時に竹村君が幹事として運営していることを知りました。見るからに私と違い真面目そのものの感じで控えめだし好感を持ちました。それ以来総会開催の案内を貰うたびに出席をするようになりました。竹村君は正しく桜塚高校の優等生代表を感じさせてくれました。いつも笑顔を絶やさず何とかして桜塚高校のOB会を盛り上げて行きたいのだと口にはしているのを聞き私に出来る事ならお手伝いをさせてもらおうと思い、それから総会だけでなく都内散策等の企画をさせてもらい楽しく昔を語らう時間を持ちました。会の運営の話を知ると本当に何から何まで細かいところまで気を配る性格で、彼なら間違いなく桜塚東京はこれから17期だけでなく同窓会全体も盛り上げてくれると確信していました。一昨年の東京全体総会では大先輩である前田憲男さんを招いての即興ピアノ演奏を企画して会は大盛況で終わりました。ただその後膵臓がんが見つかり酒を飲む席には欠席となりました。また抗がん剤が効いて体調が戻れば会えるのを楽しみにしていただけに残念ではありません。天国に行った彼も残念で仕方が無かったと思います。でも後任の代表が竹村君の動きを参考にして今後も盛り上げてくれることを心から期待しております。桜塚東京17期の代表として10数年本当にお疲れさまでした。

2021年2月

尚和会東京支部 2020年度決算報告 2021年度予算

〔決算報告〕（自：2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：円）

科目		予算	決算	差引過不足	備考	2021年度予算
収入の部	懇親会会費	0	0	0		420,000
	協力金	0	0	0		300,000
	本部支援金(A)	400,000	400,000	0		400,000
	本部支援金(B)	0	0	0		260,000
	祝儀	0	0	0		0
	利息収入	0	7	7		0
	雑収入	0	0	0		0
	計	400,000	400,007	7		1,380,000
支出の部	事務費	10,000	7,403	2,597	事務用品・封筒代・プリンターインク代・コピー用紙代・コピー代	180,000
	通信費	60,000	420	59,580	案内状発送代・宅急便代・切手代、宛名ラベル（含む若手の会）	220,000
	交通費	30,000	4,440	25,560	会議、打ち合わせの交通運賃代	100,000
	会合費	50,000	2,530	47,470	役員会会合費	50,000
	総会費	0	0	0		1,600,000
	慶弔費	0	5,665	▲ 5,665		0
	雑支出	0	330	▲ 330	振込手数料	50,000
	若手発掘事業、若手の会	150,000	0	150,000		50,000
	計	300,000	20,788	279,212		2,250,000
1	差引当期収支	100,000	379,219			▲ 870,000
2	前期繰越金	746,093	746,093	—		1,125,312
3	(1 + 2)合計	846,093	1,125,312	—		255,312
4	次期繰越金	846,093	1,125,312			255,312

借方	貸方
現金	—
郵便振替口座	48,400
普通預金	48,258
合計	1,028,654
	次期繰越金
	—
	合計
	1,125,312

以上、決算報告いたします。

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和2年12月31日

令和2年12月31日

会計(高17期) 笠原 健夫 ㊞

会計監査(高17期) 黒須 益子 ㊞

故 竹村慶三君を偲んで

全日制17期 笠原健夫

「こんにちは 桜塚高校17期3年3組の竹村です。お久しぶりです。元気ですか」と電話がかかって来たのは2008年12月頃でした。1965年に卒業してから43年9ヶ月振りに聞き覚えのある声を聴きびっくりしましたが懐かしくもありました。東京在住の17期の同窓会を企画したいので来年春先に賛同者何人かで会おうという事で、翌2009年3月に竹村君、矢田君、生田君、越智君と川崎のがんこ寿司で会いました。

還暦を過ぎ高校時代の面影が多少残っていると言いつつもやはり昭和、平成と頑張ってきた団塊の世代の年相応の顔を見て昔の思い出、卒業から今までの様々な物語などをつまみに、がんこの店長からの銘酒の差し入れもあり大いに話が弾みました。

竹村君は高校時代には、確か将来は弁護士になりたいと言っており当時桜塚にはなかった弁論部を立ち上げたと言いつつ記憶しておりましたが実際は方針転換で同志社大学卒業後、大手銀行に入り現在に至っていると言う事でした。

打合せで同窓会の名称を“桜塚高校東京クラブ”とし代表幹事には竹村君、幹事に我々の他に男性、女性数名に依頼する事を決め幹事会が発足しました。

その後竹村代表幹事、指揮の下2009年11月に第1回17期の同窓会を新橋、新橋亭新館で開催し大阪から参加して頂いた牧先生を含め26名の皆さんが参加され、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

先ず第一回をスタート出来たのは、ひとえに竹村君が発起人を集め、さらに幹事を依頼し各自の役割を決め、これらを全て文章として記録に残し進めて行った賜物でしょう。

(以後1年毎に開催、尚和会総会時の開催を含め2018年まで10回開催)

これにより関東在住の同期の皆さんの連絡先が分かり、その後、幹事の皆さんのプランにより丹沢ハイキングや鎌倉、柴又散策、横浜や東京散策、隅田川遊覧など様々な催しを同窓会の合間に行うようになりました。

竹村君は2014年11月から尚和会東京支部の支部長を北村正和前支部長から引継ぎ2016年11月(第10回TKPガーデンシティ品川)、2018年9月(第11回 帝国ホテル)の東京支部総会の指揮を執り、特に竹村君自身の念願であった帝国ホテル光の間で114名もの皆様に御来場頂き5期生の巨匠前田憲男氏の特別演奏会、そして50期の俳優桐谷健太氏の音声メッセージ等を企画し盛大な開催が出来たことは2019年の会報に記載されております。

2019年2月、今後の事を支部長、越智副支部長、笠原会計の3名で打ち合わせをした時に竹村君から「癌が見つかり、当分抗癌剤治療で細胞の縮小と、撲滅を目指す」と知らされ本当に驚いたのですが本人があまりにもけろっと言うものですから、こちらがどう対応したものか迷ってしまいました。その後は電話やメールで打ち合わせを行う事とし、2020年3月になり、コロナの感染拡大により9月予約の帝国ホテルでの第12回尚和会総会、懇親会は1年延期しようと、我々3者と後任者で決めました。この時はそのわずか3か月後の2020年6月6日に容体が急変で亡くなってしまふなど、全く信じられませんでした。色々と本当にご苦労様でした。

どうぞゆっくりと休んで下さい。そして母校桜塚高校と尚和会を見守って下さい。

ありがとう竹村君。ありがとう。

追)竹村君は尚和会東京支部支部長、17期東京クラブ代表幹事と同時期の2014年から同志社校友会神奈川県支部、支部長として活躍されました事お知らせしておきます。

以上



全日制17期 黒須 益子

桜塚高校時代は全然存じ上げなかった竹村君でしたが卒業して何年経ったでしょうか？ヒョんな事から東京支部の同窓会役員としてご一緒に(私は微々たるお手伝いでしたが)活動する機会をえました。兎に角、真面目と言う印象でしたね！男性同士と違ってお酒の席でのおつき合いはなかったので素の竹村君を知るよしも有りませんでした。でも同窓会の打ち合わせが終わった後、道を歩きながら体調の不調を訴えてしばしお話を受け止めさせて頂きました。何時迄もお元気で居られるよう祈る事もさせて頂きました。でもこの若さで同窓会の事も気がかりでしたでしょうに逝かれてしまわれました。彼の追悼の文としては余りに短いですがお悔やみの言葉とさせて頂きます。

ご冥福をお祈り申し上げます。

尚和会

東京支部通信

副支部長 ご挨拶



尚和会東京支部 副支部長の越智 秀樹(高全17期)でございます。

尚和会東京支部会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会活動にご理解とご尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが全世界的に猛威を振って、社会生活が様変わりの状況となりました。緊急事態宣言、不要不急の外出自粛、休業要請等が出され、世の中の流れが完全に止まっており、会員の皆様も多種多様のご苦勞をされていることと存じます。

ここで、総会・懇親会の延期をご報告しなければならぬことにご理解とご了承を宜しくお願い申し上げます。

それは、東京支部は隔年ごと秋に『総会・懇親会』を開催しております。

しかしながら、2020年開催予定の『第12回総会・懇親会』が新型コロナウイルス禍の影響で2021年に延長されました。2021年がその開催年ですが、今年も開催を中止して1年延期させていただきたく存じます。

今年開催予定の『第12回総会・懇親会』は9月4日(土)前回同様の会場「帝国ホテル」を確保し開催準備しておりました。

誠に残念ですが、新型コロナウイルス禍の終息時期が見通せない状況では、何よりも参加者の皆様の安全を考慮した上での決定とさせていただきます。

また、大変残念なお知らせですが、竹村慶三東京支部長が令和2年6月6日に逝去されました。竹村支部長に於かれましては東京支部の発展に多大なる貢献をされました。『卒業年次を横断した会員の連携・絆の強化』と『更なる支部活動充実＝卒業組織における老・壮・青のバランスある拡大!』を合言葉に同窓会の組織づくりに駆け回り、同窓会との結びつきを大事にしようと熱く訴え組織改革に尽力されました。

謹んで哀悼の意を表したいと思います。

次回総会・懇親会は2022年9月開催の予定です。是非とも同期のみなさまは勿論、多くの方々にご参加いただきますようお願い申し上げます。

今後とも同窓会の活動に対しご協力ご支援をお願い申し上げますとともに、母校の更なる発展と同窓会会員の皆様の益々のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げます。

尚和会東京支部
副支部長 越智 秀樹(全日制17期)

